

地方独立行政法人山梨県立病院機構
平成27年度計画の上半期の実施状況

平成28年2月8日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

- 1 医療の提供
(1) 政策医療の提供

1 医療の提供
県立病院機構は、政策医療を確実に県民に提供するとともに、医療の質の向上に努め、県民に信頼される医療を提供すること。
(1) 政策医療の提供
救命救急医療、総合周産期母子医療、精神科救急・急性期医療、児童思春期精神科医療など、他の医療機関では対応が困難であるが県民生活に欠かすことのできない政策医療を提供し、本県の基幹病院としての役割を果たすこと。
また、がん、難病、エイズ、感染症といった県の拠点病院に指定されている疾病について重点的に取り組み、本県の医療水準の向上に先導的な役割を果たすこと。
さらに、心神喪失者等医療観察法に基づく指定医療機関としての医療を提供するとともに、精神科の重度・慢性入院患者、重症通院患者の社会復帰を目指すこと。
なお、政策医療の提供に当たっては、引き続き県内の医療機関、関係行政機関等と適切な連携及び協力を行うこと。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																		
<p>第2 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療の提供 山梨県の基幹病院として求められる政策医療を的確に実施するとともに、高度・特殊・先駆的な医療の推進をはじめ、県民に信頼される質の高い医療を提供する。</p> <p>(1) 政策医療の提供 ① 県立中央病院 救命救急医療、総合周産期母子医療、がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、一層の高度化、専門化を図る。</p>	<p>第1 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>1 医療の提供</p> <p>(1) 政策医療の提供 ① 県立中央病院 救命救急医療、総合周産期母子医療、がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、一層の高度化、専門化を図る。</p>																				
<p>ア 救命救急医療 山梨県の三次救急医療を担う救命救急センターを中心に救命救急医療を提供するとともに、新たに患者の重症度や緊急性に応じ、柔軟に対応する総合診療科等を開設し、他の医療機関とも連携する中で、救命救急医療の充実を図る。 また、ドクターヘリ及びドクターカーの活用により、早期の救命救急医療を提供する。</p>	<p>ア 救命救急医療</p> <ul style="list-style-type: none"> 三次救急医療を担う救命救急センターと各診療科が連携を図り、迅速で効率的な治療を行う。 ドクターヘリ及びドクターカーの活用により、早期の救命救急医療を提供する。 総合診療科を開設し、患者の重症度や緊急性に応じ、柔軟に対応していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターでは、各消防本部からの要請により、24時間体制で、3次救急患者を受け入れている。 また、2次救急患者や他の病院等で受け入れることができなかった3次救急以外の、本来救命救急センターの対応症例でない患者についても受け入れており、セーフティーネットの役割も担っている。 緊急状態を脱し、状態が安定した患者の一般病棟への転科を促進するなど、救命救急センターと各診療科が連携した治療を行っている。 上期の救命救急センターの患者数は、1,016人であり、前年同期と比べて6.7%の減となっている。 <table border="1" data-bbox="1153 1157 1713 1244"> <caption>救命救急センターの患者の状況 (単位:人)</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>2,137</td> <td>2,840</td> <td>2,175</td> <td>1,089</td> <td>1,016 (6.7%減)</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>60</td> <td>58</td> <td>68</td> <td>43</td> <td>42 (2.3%減)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 救急患者は、整形外科の対象患者が多いため、整形外科の医師がローテーションで、常時2人の救急応援体制をとっている。 		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	患者数	2,137	2,840	2,175	1,089	1,016 (6.7%減)	手術件数	60	58	68	43	42 (2.3%減)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																
患者数	2,137	2,840	2,175	1,089	1,016 (6.7%減)																
手術件数	60	58	68	43	42 (2.3%減)																

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																	
		<p>ドクターヘリについては、消防本部などの関係者で3か月に1度、症例検討会を開催しており、実際の事案をもとに、適切な運用について検討を行っている。今年度は、7月、9月に開催しており、運航開始から通算で13回開催している。</p> <p>上期のドクターヘリの現場から医療機関への搬送時間は平均10分（前年度と同じ）、出動件数は220件であり、前年同期と比べて、6.8%の減となっている。</p> <p>ドクターカーの出動件数は227件であり、前年同期と比べて、28.6%の減となっている。</p> <p>出動件数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドクターヘリ</td> <td>382</td> <td>502</td> <td>420</td> <td>236</td> <td>220</td> <td>(6.8%減)</td> </tr> <tr> <td>ドクターカー</td> <td>268</td> <td>695</td> <td>635</td> <td>318</td> <td>227</td> <td>(28.6%減)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>650</td> <td>1,197</td> <td>1,055</td> <td>554</td> <td>447</td> <td>(19.3%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3県広域連携によるドクターヘリ出動も含む。</p> <p>山梨県、神奈川県及び静岡県のドクターヘリの広域連携を継続して実施している。</p> <p>ドクターヘリの3県広域連携の実績(平成26年8月から運航を開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山梨県→他県</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>他県→山梨県</td> <td>7</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		ドクターヘリ	382	502	420	236	220	(6.8%減)	ドクターカー	268	695	635	318	227	(28.6%減)	計	650	1,197	1,055	554	447	(19.3%減)		H26	H27上期	山梨県→他県	4	1	他県→山梨県	7	4													
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																															
ドクターヘリ	382	502	420	236	220	(6.8%減)																																														
ドクターカー	268	695	635	318	227	(28.6%減)																																														
計	650	1,197	1,055	554	447	(19.3%減)																																														
	H26	H27上期																																																		
山梨県→他県	4	1																																																		
他県→山梨県	7	4																																																		
<p>イ 総合周産期母子医療 県内唯一の総合周産期母子医療センターとして、地域の分娩取扱医療機関との連携及び診療体制の整備・充実を図りながら、ハイリスクの妊婦・胎児及び新生児に対し、総合的、専門的な医療を提供する。</p>	<p>イ 総合周産期母子医療 地域の分娩取扱医療機関との連携を図りながら、ハイリスクの妊婦・胎児及び新生児に対し、総合的、専門的な医療を提供する。</p>	<p>国立甲府病院、山梨大学病院などと役割分担して、全てのハイリスクの妊婦等の受け入れを行い、専門的な医療を提供している。</p> <p>中病への救急搬送 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母体</td> <td>105</td> <td>121</td> <td>111</td> <td>46</td> <td>42</td> <td>(8.7%減)</td> </tr> <tr> <td>新生児</td> <td>57</td> <td>81</td> <td>71</td> <td>42</td> <td>38</td> <td>(9.5%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新生児については、往診搬送を含む。</p> <p>新生児(1,500g以下)の受入状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新生児(1,500g以下)</td> <td>(94.9%)</td> <td>(89.5%)</td> <td>(83.6%)</td> <td>(—)</td> <td>(—)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中病入院件数</td> <td>56件</td> <td>51件</td> <td>56件</td> <td>28件</td> <td>14件</td> <td>(50.0%減)</td> </tr> <tr> <td>県内全体</td> <td>59件</td> <td>57件</td> <td>67件</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※県内全体の件数には、転院等の重複件数を含む。</p>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		母体	105	121	111	46	42	(8.7%減)	新生児	57	81	71	42	38	(9.5%減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		新生児(1,500g以下)	(94.9%)	(89.5%)	(83.6%)	(—)	(—)		中病入院件数	56件	51件	56件	28件	14件	(50.0%減)	県内全体	59件	57件	67件	—	—		
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																															
母体	105	121	111	46	42	(8.7%減)																																														
新生児	57	81	71	42	38	(9.5%減)																																														
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																															
新生児(1,500g以下)	(94.9%)	(89.5%)	(83.6%)	(—)	(—)																																															
中病入院件数	56件	51件	56件	28件	14件	(50.0%減)																																														
県内全体	59件	57件	67件	—	—																																															

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																																																																																						
<p>ウ がん医療 専門的ながん医療の提供、地域との連携協力体制の構築、がん患者に対する相談支援・情報提供などのがん診療連携拠点病院としての機能を拡充するとともに、院内のより緊密な連携体制を確立する中で、チーム医療を推進するなど、がんの包括的診療体制を充実し、がん医療の質の向上に努める。</p> <p>(7) がん治療の充実 手術、化学療法及び放射線療法を効果的に組み合わせた集学的治療の推進やがん相談など治療に伴う精神的ケアの支援により、がん治療の充実を図る。</p> <p>(4) 緩和ケア診療の充実 身体症状及び精神症状の緩和に携わる医師、専門の看護師などで構成される緩和ケアチームを中心に緩和ケア診療を充実する。</p> <p>(9) がんセンターの充実 がん患者の状態や意向を踏まえた適切な治療を行うため、各専門領域の医師が一堂に会して、手術、化学療法、放射線療法などの治療方法を包括的に議論する場であるがんセンターを充実する。</p> <p>(1) ゲノム解析の推進 ゲノム解析センターにおいて、遺伝子情報の解析を行い、科学的根拠に基づいた適切な薬剤投与方法や診断法を確立し、患者の個人に合わせた次世代型のがん医療創出に向けて、臨床と研究の一体的な取組を推進する。</p> <p>(8) 遺伝カウンセリングの推進 乳がんや卵巣がん等遺伝子の関与が疑われるがんの患者等に対してカウンセリングを実施し、得られた結果に基づき適切な治療を行う。</p>	<p>ウ がん医療</p> <p>(7) がん治療の充実 手術、化学療法及び放射線療法を効果的に組み合わせた集学的治療の推進やがん相談など治療に伴う精神的ケアの支援により、がん治療の充実を図る。 がんセミナーや市民公開講座を開催するなど、県民に向けた情報提供等に取り組む。</p> <p>(4) 緩和ケア診療の充実 身体症状及び精神症状の緩和に携わる医師、専門の看護師などで構成される緩和ケアチームを中心に緩和ケア診療を充実する。</p> <p>(9) がんセンターの充実 がん患者の状態や意向を踏まえた適切な治療を行うため、各専門領域の医師が一堂に会して、手術、化学療法、放射線療法などの治療方法を包括的に議論する場であるがんセンターを充実する。</p> <p>(1) ゲノム解析の推進 ゲノム解析センターにおいて、遺伝子情報の解析を行い、科学的根拠に基づいた適切な薬剤投与方法や診断法を確立し、患者の個人に合わせた次世代型のがん医療創出に向けて、臨床と研究の一体的な取組を推進する。</p> <p>(8) 遺伝カウンセリングの推進 乳がんや卵巣がん等遺伝子の関与が疑われるがんの患者等に対してカウンセリングを実施し、得られた結果に基づき適切な治療を行う。</p>	<p>相談体制の強化のため、平成27年8月にがん看護外来を設置し、がん認定看護師等により、がん治療に対する専門的かつ継続的なカウンセリングを行っている。</p> <p>次世代型のがん医療創出に向けて、ゲノム解析を推進している。また、遺伝カウンセリングを推進し、得られた結果に基づき適切な治療を行っている。</p> <p>中央病院におけるがん患者の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(暦年)</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 年間新入院患者数</td> <td>13,733</td> <td>13,644</td> <td>13,160</td> <td>6,388</td> <td>6,635</td> <td>(3.9%増)</td> </tr> <tr> <td>B うち年間新入院がん患者数</td> <td>3,915</td> <td>3,612</td> <td>3,491</td> <td>1,645</td> <td>1,795</td> <td>(9.1%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>がん化学療法治療患者の入院と外来の比較 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ入院患者数</td> <td>2,725</td> <td>2,853</td> <td>2,801</td> <td>1,369</td> <td>1,370</td> <td>(0.1%増)</td> </tr> <tr> <td>延べ外来患者数</td> <td>4,726</td> <td>5,006</td> <td>5,674</td> <td>2,550</td> <td>3,381</td> <td>(32.6%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※延べ外来患者数は、通院加療がんセンターの患者数</p> <p>がん相談支援センター相談実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>2,834</td> <td>4,531</td> <td>5,123</td> <td>2,444</td> <td>2,691</td> <td>(10.1%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ピアサポート相談延べ件数(試行:H26.11~H27.2/本格開始:H27.4~)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th>(単位:件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>23</td> <td>-</td> <td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>がん看護外来の状況(平成27年8月開設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規患者数(人)</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>面談件数(件)</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>がんセミナー等の開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>6回</td> <td>5回</td> <td>5回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>(増減なし)</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>407人</td> <td>220人</td> <td>396人</td> <td>69人</td> <td>144人</td> <td>(108.7%増)</td> </tr> <tr> <td>シンポジウム</td> <td>参加者</td> <td>407人</td> <td>250人</td> <td>204人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>緩和ケア患者、回診の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和ケア病棟延べ入院患者数</td> <td>4,169</td> <td>4,273</td> <td>4,077</td> <td>2,020</td> <td>1,997</td> <td>(1.1%減)</td> </tr> <tr> <td>延べ外来患者数</td> <td>988</td> <td>1,340</td> <td>1,183</td> <td>689</td> <td>731</td> <td>(6.1%増)</td> </tr> <tr> <td>延べ回診患者数</td> <td>277</td> <td>360</td> <td>638</td> <td>332</td> <td>423</td> <td>(27.4%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※回診とは、緩和ケアチームが一般病棟の入院患者に対して行った緩和ケア診療</p> <p>がんセンター実績 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>31</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>(20.0%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>ゲノム解析検査件数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査件数</td> <td>337</td> <td>313</td> <td>177</td> <td>542</td> <td>(206.2%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>遺伝カウンセリング実績 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カウンセリング</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>(400.0%増)</td> </tr> </tbody> </table>	(暦年)	H24	H25	H26	H26上期	H27上期		A 年間新入院患者数	13,733	13,644	13,160	6,388	6,635	(3.9%増)	B うち年間新入院がん患者数	3,915	3,612	3,491	1,645	1,795	(9.1%増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		延べ入院患者数	2,725	2,853	2,801	1,369	1,370	(0.1%増)	延べ外来患者数	4,726	5,006	5,674	2,550	3,381	(32.6%増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		相談件数	2,834	4,531	5,123	2,444	2,691	(10.1%増)		H26	H26上期	H27上期	(単位:件)	相談件数	23	-	23			H27上期	新規患者数(人)	22	面談件数(件)	31		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		開催数	6回	5回	5回	3回	3回	(増減なし)	参加者	407人	220人	396人	69人	144人	(108.7%増)	シンポジウム	参加者	407人	250人	204人	-	-		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		緩和ケア病棟延べ入院患者数	4,169	4,273	4,077	2,020	1,997	(1.1%減)	延べ外来患者数	988	1,340	1,183	689	731	(6.1%増)	延べ回診患者数	277	360	638	332	423	(27.4%増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		実施回数	23	23	31	15	12	(20.0%減)		H25	H26	H26上期	H27上期		検査件数	337	313	177	542	(206.2%増)		H25	H26	H26上期	H27上期		カウンセリング	2	3	1	5	(400.0%増)	
(暦年)	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																				
A 年間新入院患者数	13,733	13,644	13,160	6,388	6,635	(3.9%増)																																																																																																																																																																			
B うち年間新入院がん患者数	3,915	3,612	3,491	1,645	1,795	(9.1%増)																																																																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																				
延べ入院患者数	2,725	2,853	2,801	1,369	1,370	(0.1%増)																																																																																																																																																																			
延べ外来患者数	4,726	5,006	5,674	2,550	3,381	(32.6%増)																																																																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																				
相談件数	2,834	4,531	5,123	2,444	2,691	(10.1%増)																																																																																																																																																																			
	H26	H26上期	H27上期	(単位:件)																																																																																																																																																																					
相談件数	23	-	23																																																																																																																																																																						
	H27上期																																																																																																																																																																								
新規患者数(人)	22																																																																																																																																																																								
面談件数(件)	31																																																																																																																																																																								
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																				
開催数	6回	5回	5回	3回	3回	(増減なし)																																																																																																																																																																			
参加者	407人	220人	396人	69人	144人	(108.7%増)																																																																																																																																																																			
シンポジウム	参加者	407人	250人	204人	-	-																																																																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																				
緩和ケア病棟延べ入院患者数	4,169	4,273	4,077	2,020	1,997	(1.1%減)																																																																																																																																																																			
延べ外来患者数	988	1,340	1,183	689	731	(6.1%増)																																																																																																																																																																			
延べ回診患者数	277	360	638	332	423	(27.4%増)																																																																																																																																																																			
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																				
実施回数	23	23	31	15	12	(20.0%減)																																																																																																																																																																			
	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																					
検査件数	337	313	177	542	(206.2%増)																																																																																																																																																																				
	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																																																																					
カウンセリング	2	3	1	5	(400.0%増)																																																																																																																																																																				

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																										
<p>工 難病（特定疾患）医療 専門医の継続的な治療を行うとともに、関係医療機関との連携を強化しながら、最適な医療の提供を行う。</p>	<p>工 難病（特定疾患）医療 専門医の継続的な治療を行うとともに、関係医療機関との連携を強化しながら、最適な医療の提供を行う。</p>	<p>・ 難病医療拠点病院として、山梨大学病院と役割分担を行う中で、神経難病を除く特定疾患医療の患者を受け入れ、適切な医療を提供している。</p> <p>臨床調査個人票の状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床調査個人票作成件数(新規)</td> <td>101</td> <td>105</td> <td>96</td> <td>69</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>臨床調査個人票作成件数(更新)</td> <td>581</td> <td>607</td> <td>643</td> <td>579</td> <td>646</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>682</td> <td>712</td> <td>739</td> <td>648</td> <td>691 (6.6%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注:「臨床調査個人票」 難病患者の医療費助成制度の申請に必要な医師の診断書</p>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	臨床調査個人票作成件数(新規)	101	105	96	69	45	臨床調査個人票作成件数(更新)	581	607	643	579	646	合計	682	712	739	648	691 (6.6%増)																			
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
臨床調査個人票作成件数(新規)	101	105	96	69	45																																								
臨床調査個人票作成件数(更新)	581	607	643	579	646																																								
合計	682	712	739	648	691 (6.6%増)																																								
<p>オ エイズ医療 患者に対する総合的、専門的な医療を提供するとともに、臨床心理士によるカウンセリングを実施するなど、エイズ治療拠点病院としての機能を発揮する。</p>	<p>オ エイズ医療 患者に対する総合的、専門的な医療を提供するとともに、患者の精神的負担をケアするため、臨床心理士によるカウンセリングを実施する。</p>	<p>・ 医師、看護師による治療、薬剤師による服薬指導、臨床心理士によるカウンセリングなど、多職種による専門的な医療を提供している。</p> <p>エイズ患者の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規患者数</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>6 (500.0%増)</td> </tr> <tr> <td>患者数累計</td> <td>87</td> <td>89</td> <td>94</td> <td>90</td> <td>100 (11.1%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>臨床心理士によるカウンセリング等の状況 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カウンセリング</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>24</td> <td>11</td> <td>5 (54.5%減)</td> </tr> <tr> <td>HIV部会</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>5 (増減なし)</td> </tr> <tr> <td>エイズ研修会</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0 (増減なし)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	新規患者数	5	2	5	1	6 (500.0%増)	患者数累計	87	89	94	90	100 (11.1%増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	カウンセリング	8	4	24	11	5 (54.5%減)	HIV部会	11	9	10	5	5 (増減なし)	エイズ研修会	2	5	3	0	0 (増減なし)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
新規患者数	5	2	5	1	6 (500.0%増)																																								
患者数累計	87	89	94	90	100 (11.1%増)																																								
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
カウンセリング	8	4	24	11	5 (54.5%減)																																								
HIV部会	11	9	10	5	5 (増減なし)																																								
エイズ研修会	2	5	3	0	0 (増減なし)																																								
<p>カ 感染症医療 一類感染症（エボラ出血熱など7疾患）患者を受け入れる病室を活用し、第1種感染症指定医療機関としての医療を提供する。 また、新型インフルエンザ患者など感染症患者に対する外来診療や、重篤患者に対する陰圧個室を使った入院治療など、専門的な医療を提供する。</p>	<p>カ 感染症医療 一類感染症（エボラ出血熱など7疾患）患者を受け入れる病室を活用し、第1種感染症指定医療機関としての医療を提供する。 また、新型インフルエンザ患者など感染症患者に対する外来診療や、重篤患者に対する陰圧個室を使った入院治療など、専門的な医療を提供する。</p>	<p>・ 医療安全管理室に感染症専従看護師を配置し、院内の感染症対策の強化を図っている。</p> <p>・ 一類感染症の患者を受け入れられる感染症病床2床、県内唯一の結核病床20床を確保し、受け入れ体制を整えている。 上期の結核病床の入院患者数は11人、延べ入院患者数は686人となっている。また、陰圧個室の入院患者数は7人となっている。</p> <p>結核病床入院患者の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>44</td> <td>24</td> <td>36</td> <td>23</td> <td>11 (52.2%減)</td> </tr> <tr> <td>延べ入院患者数</td> <td>2,818</td> <td>1,655</td> <td>2,184</td> <td>1,349</td> <td>686 (49.1%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>陰圧個室治療患者の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>7 (増減なし)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	患者数	44	24	36	23	11 (52.2%減)	延べ入院患者数	2,818	1,655	2,184	1,349	686 (49.1%減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	患者数	5	8	11	7	7 (増減なし)													
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
患者数	44	24	36	23	11 (52.2%減)																																								
延べ入院患者数	2,818	1,655	2,184	1,349	686 (49.1%減)																																								
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
患者数	5	8	11	7	7 (増減なし)																																								

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																			
<p>②県立北病院 精神科救急・急性期医療や通院医療などの充実を図るとともに、心神喪失者等医療観察法に基づく指定入院・通院医療機関としての役割を果たす。</p> <p>ア 精神科救急・急性期医療 本県における精神科救急医療体制の強化に対応するとともに、集中的な治療を要する患者に、急性期の特性に合わせて、手厚い治療と多職種治療チームによる総合的で一貫した医療を提供することで早期退院を図り、通院や退院後のリハビリテーションに結びつける。</p>	<p>②県立北病院 増加する救急患者や児童思春期患者に対応するため、医療体制の充実を図り、手厚い治療と多職種治療チームによる総合的で一貫した医療を提供する。</p> <p>ア 精神科救急・急性期医療 本県における精神科救急医療体制の強化に対応するとともに、集中的な治療を要する患者に、急性期の特性に合わせて、手厚い治療と多職種治療チームによる総合的で一貫した医療を提供することで早期退院を図り、通院や退院後のリハビリテーションに結びつける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年2月から県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れる体制を構築した結果、平成27年度上期は31人の患者(入院19人・外来12人)を受け入れた。 スーパー救急病棟2病棟への延べ入院患者数は11,518人で、前年同期と比較して7.3%増加し、集中した治療を実施している。 毎週、医師、看護師、ケースワーカー、デイケアに携わるコメディカルスタッフによるケース会議を開催し、患者の治療、退院促進、退院後のリハビリテーション等について、総合的で一貫した医療を提供している。 <p>救急病棟入院患者・平均在棟日数の状況 (単位:人・日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ患者数</td> <td>13,604</td> <td>17,131</td> <td>21,523</td> <td>10,730</td> <td>11,518</td> <td>(7.3%増)</td> </tr> <tr> <td>平均在棟日数</td> <td>59.9</td> <td>54.0</td> <td>42.7</td> <td>41.4</td> <td>48.2</td> <td>(6.8日増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		延べ患者数	13,604	17,131	21,523	10,730	11,518	(7.3%増)	平均在棟日数	59.9	54.0	42.7	41.4	48.2	(6.8日増)															
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																	
延べ患者数	13,604	17,131	21,523	10,730	11,518	(7.3%増)																																
平均在棟日数	59.9	54.0	42.7	41.4	48.2	(6.8日増)																																
<p>イ 児童思春期精神科医療 思春期に特有な精神疾患の治療について、県内唯一の児童思春期病棟を有する病院として、より高度で専門的な医療を関係機関と連携して提供する。</p>	<p>イ 児童思春期精神科医療 思春期に特有な精神疾患の治療について、児童思春期病棟を中心に、関係医療機関と連携して病態に応じた医療を提供するとともに、より高度で専門的な児童思春期医療体制づくりについて検討し、準備を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童思春期病棟20床への延べ入院患者数は2,021人で、前年同期と比較して8.1%増加するとともに、外来患者数も15.9%増加した。 こころの発達総合支援センターと連携を図り、心の問題を抱える子供たちを専門に診療するとともに、思春期精神科ショートケアを週3回実施している。 <p>児童思春期患者の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ入院患者数</td> <td>3,133人</td> <td>4,193人</td> <td>4,067人</td> <td>1,870人</td> <td>2,021人</td> <td>(8.1%増)</td> </tr> <tr> <td>平均在棟日数</td> <td>55.0日</td> <td>59.0日</td> <td>62.1日</td> <td>55.0日</td> <td>57.6日</td> <td>(2.6日増)</td> </tr> <tr> <td>延べ外来患者数</td> <td>2,536人</td> <td>3,031人</td> <td>3,178人</td> <td>1,505人</td> <td>1,744人</td> <td>(15.9%増)</td> </tr> <tr> <td>延べショートケア参加者数</td> <td>551人</td> <td>237人</td> <td>264人</td> <td>144人</td> <td>130人</td> <td>(9.7%減)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		延べ入院患者数	3,133人	4,193人	4,067人	1,870人	2,021人	(8.1%増)	平均在棟日数	55.0日	59.0日	62.1日	55.0日	57.6日	(2.6日増)	延べ外来患者数	2,536人	3,031人	3,178人	1,505人	1,744人	(15.9%増)	延べショートケア参加者数	551人	237人	264人	144人	130人	(9.7%減)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																	
延べ入院患者数	3,133人	4,193人	4,067人	1,870人	2,021人	(8.1%増)																																
平均在棟日数	55.0日	59.0日	62.1日	55.0日	57.6日	(2.6日増)																																
延べ外来患者数	2,536人	3,031人	3,178人	1,505人	1,744人	(15.9%増)																																
延べショートケア参加者数	551人	237人	264人	144人	130人	(9.7%減)																																

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																	
<p>ウ 心神喪失者等医療観察法に基づく医療 心神喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関として最適な医療を提供し、対象者に対して、指定入院から指定通院に向かう一貫した治療体系の中で適切な治療を提供し、社会復帰の促進を図る。</p>	<p>ウ 心神喪失者等医療観察法に基づく医療 多職種治療チームによる充実した医療を提供し、対象者の社会復帰を促進するとともに、社会復帰した対象者の通院治療について充実を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 入院対象者が増加しているため、指定入院病床は満床状態が続いている。 指定通院者数は年々増加し、10人に達しており、多職種治療チーム(MDT)による治療体制を継続する中で、デイケアや訪問看護も実施し、通院治療の充実に努めている。 <p>指定入院者数・指定通院者数の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定入院者数</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>(増減なし)</td> </tr> <tr> <td>新規者数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>転入者数</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>退院者数</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>転院者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定通院者数</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>(66.7%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		指定入院者数	5	5	4	5	5	(増減なし)	新規者数	2	1	2	0	2		転入者数	0	3	2	2	0		退院者数	1	5	4	1	1		転院者数	0	0	0	0	0		指定通院者数	2	5	10	6	10	(66.7%増)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																															
指定入院者数	5	5	4	5	5	(増減なし)																																														
新規者数	2	1	2	0	2																																															
転入者数	0	3	2	2	0																																															
退院者数	1	5	4	1	1																																															
転院者数	0	0	0	0	0																																															
指定通院者数	2	5	10	6	10	(66.7%増)																																														
<p>エ 重度・慢性入院患者への医療 集中的な救急・急性期治療によっても早期の退院が困難な重症患者や長期在院重症患者に、さらに高度な薬物治療等や多職種治療チームによる治療体制を構築し、退院と社会復帰を目指す。</p>	<p>エ 重度・慢性入院患者への医療 重症患者や長期在院重症患者に対し、さらに高度な医療を提供するとともに、多職種治療チームによる治療体制の充実を図り、退院と社会復帰を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1年以上入院を継続し、精神症状が重く、自傷他害のリスク、社会適応能力の重大な問題等のため退院が困難な重度・慢性入院患者28人に対し、症例に応じてクロザピンやm-ECTなどを行うとともに、多職種治療チーム(MDT)による治療体制を構築し、患者9人に対し9チームのMDTを編成して治療に当たり、3人を退院させることができた。 重度・慢性入院患者の新たな発生を減少させるため、積極的にクロザピンやm-ECT治療を実施している。 <p>高度な精神科医療の状況 (単位:回・人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>m-ECT実施回数</td> <td>686</td> <td>530</td> <td>663</td> <td>321</td> <td>325</td> <td>(1.2%増)</td> </tr> <tr> <td>クロザピン投与患者数</td> <td>30</td> <td>43</td> <td>52</td> <td>42</td> <td>48</td> <td>(14.3%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※m-ECT:修正型電気けいれん療法 クロザピン:治療抵抗性統合失調症の治療薬</p>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		m-ECT実施回数	686	530	663	321	325	(1.2%増)	クロザピン投与患者数	30	43	52	42	48	(14.3%増)																													
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																															
m-ECT実施回数	686	530	663	321	325	(1.2%増)																																														
クロザピン投与患者数	30	43	52	42	48	(14.3%増)																																														
<p>オ 重症通院患者への医療 救急・急性期、重度・慢性患者への入院医療、指定入院医療などから退院し、地域で生活する重症患者に対して、関係機関と連携し、多職種治療チームによるデイケアなどの通院治療やアウトリーチ(訪問支援)などにより医療を提供する体制を強化し、地域社会への適応を促進する。</p>	<p>オ 重症通院患者への医療 退院し地域で生活する重症患者に対して、関係機関と連携し、多職種治療チームによるデイケアなどの通院治療やアウトリーチ(訪問支援)などにより医療を提供する体制強化の準備を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 医療観察法指定通院患者や、矯正施設から退所後で他害リスクが高い患者、治療中断などによって自傷他害行為等の問題行動を繰り返す患者である重症通院患者25人に対し、多職種治療チーム(MDT)による治療体制を構築し、デイケア326回、訪問225回を実施するとともに、患者13人に対し13チームのMDTを編成して治療に当たっている。 																																																		

県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 医療の提供
 (2) 質の高い医療の提供

中期目標

1 医療の提供
 (2) 質の高い医療の提供
 医師、看護師等（以下「医療従事者」という。）の専門的な知識の取得と技術の向上に努めるとともに、病院施設、医療機器等の整備を計画的に行い、質の高い医療を提供すること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																								
(2) 質の高い医療の提供 県立病院機構の有するあらゆる医療資源を活かし、各部門の密接な連携を図る中で、地方独立行政法人制度の特長である弾力的・効率的で透明性の高い運営を行い、より一層県民に信頼される質の高い医療を提供する。	(2) 質の高い医療の提供																										
① 医療従事者の育成、確保及び定着 高度で専門的な医療を提供するため、関係機関との連携を図り、人間的資質が優れ、診療能力が高い医師、看護師等（以下「医療従事者」という。）の育成、確保及び定着に努める。 また、医師事務作業補助者及び看護補助者を拡充し、医療従事者の業務負担の軽減及び処遇の改善を図る。	① 医療従事者の育成、確保及び定着 高度で専門的な医療を提供するため、関係機関との連携を図り、人間的資質が優れ、診療能力が高い医療従事者の育成、確保及び定着に努める。 ・ 研修医向けの実践的講座の充実を図るとともに、医師の研修内容や育成方法について検討を進める。 ・ 医学生を対象とした臨床研修プログラムの説明会を開催するとともに、病院説明会の実施等の広報活動を行い、臨床研修医の確保に努める。 ・ 医師事務作業補助者及び看護補助者を拡充し、医療従事者の業務負担の軽減及び処遇の改善を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医学生対象のウェブサイト等に募集案内を掲載し、研修医・専修医募集の積極的な広報活動を展開している。 ・ 最新情報を研修医と上級専門医が解説するカンファレンスであるMedical & Surgical Ground Rounds (MSGR) を、9回実施している。毎回参加者は40人を超え、熱心な議論が交わされている。 ・ レジナビフェアへの出展等積極的な広報活動を展開するとともに、レイトスプリングキャンプ（2回、8人）、サマーキャンプ（1回、8人）、病院説明会（3回、8人）を実施している。 ・ 平成28年度初期臨床研修医の総合研修プログラムの定員18人に対するマッチ率は100%となった。 初期臨床研修医のマッチ状況 総合研修プログラム (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>採用年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定員</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>マッチ者数</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>マッチ率</td> <td>68.8%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>72.2%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> ・ 医師事務作業補助者については、平成27年度に10人採用し、医師等の医療従事者の業務負担軽減を図っている。 ・ 今年度から、山梨大学医学部5年次生全員の臨床実習を受け入れることとし、上期に69人の実習が終了している。 	採用年度	H24	H25	H26	H27	H28	定員	16	16	16	18	18	マッチ者数	11	16	16	13	18	マッチ率	68.8%	100.0%	100.0%	72.2%	100.0%	
採用年度	H24	H25	H26	H27	H28																						
定員	16	16	16	18	18																						
マッチ者数	11	16	16	13	18																						
マッチ率	68.8%	100.0%	100.0%	72.2%	100.0%																						
② 7対1看護体制への柔軟な対応 患者一人一人の症状に応じたきめ細かな看護を実施し、患者にとって良好な療養環境を確保するため、県立中央病院において、今後変革が予想される7対1看護体制への柔軟な対応を図る。	② 7対1看護体制への柔軟な対応 ・ 看護師採用試験の複数回実施や中途採用などにより、必要な看護師の確保を図るとともに、適切な人事管理や運用病床の運営、業務改善を行い、7対1看護体制を継続する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師試験は年4回の実施（3回実施済）を予定しており、正規職員の中途採用も実施している。 ・ 2人の看護師がパートナーを組んで複数の患者を受け持ち、お互いに補完・協力して看護業務を行うパートナーシップ・ナーシング・システムを平成27年度から本格的に導入している。 また、7対1看護体制を維持するため、夜間専従看護職員を配置している（概ね各病棟に1人、16病棟に配置）。 このような取り組みの結果、時間外勤務の時間数が減少している。 看護師の状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師総数</td> <td>530人</td> <td>526人</td> <td>529人</td> <td>519人</td> <td>525人 (1.2%増)</td> </tr> <tr> <td>看護師月平均時間外勤務時間(時間)</td> <td>9.5h</td> <td>8.8h</td> <td>7.9h</td> <td>8.2h</td> <td>6.8h (17.1%減)</td> </tr> </tbody> </table> 		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	看護師総数	530人	526人	529人	519人	525人 (1.2%増)	看護師月平均時間外勤務時間(時間)	9.5h	8.8h	7.9h	8.2h	6.8h (17.1%減)							
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																						
看護師総数	530人	526人	529人	519人	525人 (1.2%増)																						
看護師月平均時間外勤務時間(時間)	9.5h	8.8h	7.9h	8.2h	6.8h (17.1%減)																						

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																
		<p>新採用職員の採用状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月1日採用予定者</td> <td>52</td> <td>55</td> <td>50</td> <td>60</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28は、合格者数</p> <p>正規職員の中途採用の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>5</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度から、理事長による県立大学の看護実習生を対象とした講話を実施している。県内においても、ゲノム解析、がん医療などの最先端の医療提供が行われていること、医者サイドから見たチーム医療による看護の重要性などを内容としており、県内及び機構に就職する動機づけになっている。</p> <p>県立大学の看護実習生への理事長講話の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数(回)</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>50</td> <td>87 (74.0%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	H28	4月1日採用予定者	52	55	50	60	65		H25	H26	H27	7月	2	2	3	10月	5		2	11月		2		12月	1				H26	H27	実施回数(回)	2	3	参加人数(人)	50	87 (74.0%増)																																																								
	H24	H25	H26	H27	H28																																																																																														
4月1日採用予定者	52	55	50	60	65																																																																																														
	H25	H26	H27																																																																																																
7月	2	2	3																																																																																																
10月	5		2																																																																																																
11月		2																																																																																																	
12月	1																																																																																																		
	H26	H27																																																																																																	
実施回数(回)	2	3																																																																																																	
参加人数(人)	50	87 (74.0%増)																																																																																																	
<p>③医療の標準化と最適な医療の提供</p> <p>治療内容とタイムスケジュールを明確に示すことで患者の不安を解消するとともに、治療手順の標準化、平均在院日数の適正化など、最適な医療を提供するため、クリニカルパスを推進する。</p> <p>また、診断群分類包括評価(DPC)から得られる詳細な診療情報を、診療科や疾患別のデータ分析、クリニカルパスの見直し、後発医薬品の採用推進などに積極的に活用する。</p>	<p>③医療の標準化と最適な医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> クリニカルパスの電子化を進めるとともに、DPCから得られる情報を活用し、随時、クリニカルパスの点検・見直しを行う。 DPCから得られる多様な診療情報を活用し、医療の標準化や効率化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> DPCから得られる情報に基づき、当院と他のDPC参加病院の診療内容を比較し、各種医療資源(処置、検査、投薬、手術等)の投下状況を分析している。このDPCの分析データを活用してクリニカルパスの新設や見直しを随時行っている。 平成27年度上期に、新たに開始したクリニカルパスの件数は15件で、9月末日現在、計401件となっている。また、上期のクリニカルパスを見直した件数は、68件となっている。 バリエーション(パスから外れる)率は、1.2ポイント増加している。これは関係者間で逸脱や中止などの用語理解が不十分だったことが判明したことから、評価方法の統一を図り、より実態に即したものとしたためである。 <p>クリニカルパスの適用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パス数(件)</td> <td>342</td> <td>340</td> <td>397</td> <td>383</td> <td>401 (4.7%増)</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>148</td> <td>165</td> <td>145</td> <td>75</td> <td>68 (9.3%減)</td> </tr> <tr> <td>新設</td> <td>40</td> <td>38</td> <td>27</td> <td>20</td> <td>15 (25.0%減)</td> </tr> <tr> <td>パス適用件数(件)</td> <td>7,093</td> <td>7,507</td> <td>8,119</td> <td>4,803</td> <td>4,689 (2.4%減)</td> </tr> <tr> <td>パス適用率(%)</td> <td>48.0</td> <td>46.9</td> <td>48.8</td> <td>48.4</td> <td>48.7 (0.3ポイント増)</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数(日)</td> <td>12.9</td> <td>12.8</td> <td>13.4</td> <td>13.3</td> <td>13.1 (0.2日減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>バリエーション率の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バリエーション率</td> <td>22.2%</td> <td>18.8%</td> <td>16.6%</td> <td>16.4%</td> <td>17.6% (1.2ポイント増)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 内視鏡下手術は、低侵襲に手術を施行でき、入院期間を短縮できること、また整容性に優れていることなど様々なメリットがあるため、積極的に実施している。 <p>内視鏡下手術の状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外科(肺は除く)</td> <td>110</td> <td>129</td> <td>123</td> <td>54</td> <td>60 (.11.1%増)</td> </tr> <tr> <td>肺・呼吸器外科</td> <td>44</td> <td>51</td> <td>114</td> <td>48</td> <td>82 (70.8%増)</td> </tr> <tr> <td>婦人科</td> <td>47</td> <td>43</td> <td>99</td> <td>34</td> <td>100 (194.1%増)</td> </tr> <tr> <td>泌尿器科</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>4 (300.0%増)</td> </tr> <tr> <td>小児外科</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>34 (1600.0%増)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>201</td> <td>223</td> <td>348</td> <td>139</td> <td>280 (101.4%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	パス数(件)	342	340	397	383	401 (4.7%増)	見直し	148	165	145	75	68 (9.3%減)	新設	40	38	27	20	15 (25.0%減)	パス適用件数(件)	7,093	7,507	8,119	4,803	4,689 (2.4%減)	パス適用率(%)	48.0	46.9	48.8	48.4	48.7 (0.3ポイント増)	平均在院日数(日)	12.9	12.8	13.4	13.3	13.1 (0.2日減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	バリエーション率	22.2%	18.8%	16.6%	16.4%	17.6% (1.2ポイント増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	外科(肺は除く)	110	129	123	54	60 (.11.1%増)	肺・呼吸器外科	44	51	114	48	82 (70.8%増)	婦人科	47	43	99	34	100 (194.1%増)	泌尿器科	0	0	6	1	4 (300.0%増)	小児外科	0	0	6	2	34 (1600.0%増)	計	201	223	348	139	280 (101.4%増)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
パス数(件)	342	340	397	383	401 (4.7%増)																																																																																														
見直し	148	165	145	75	68 (9.3%減)																																																																																														
新設	40	38	27	20	15 (25.0%減)																																																																																														
パス適用件数(件)	7,093	7,507	8,119	4,803	4,689 (2.4%減)																																																																																														
パス適用率(%)	48.0	46.9	48.8	48.4	48.7 (0.3ポイント増)																																																																																														
平均在院日数(日)	12.9	12.8	13.4	13.3	13.1 (0.2日減)																																																																																														
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
バリエーション率	22.2%	18.8%	16.6%	16.4%	17.6% (1.2ポイント増)																																																																																														
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
外科(肺は除く)	110	129	123	54	60 (.11.1%増)																																																																																														
肺・呼吸器外科	44	51	114	48	82 (70.8%増)																																																																																														
婦人科	47	43	99	34	100 (194.1%増)																																																																																														
泌尿器科	0	0	6	1	4 (300.0%増)																																																																																														
小児外科	0	0	6	2	34 (1600.0%増)																																																																																														
計	201	223	348	139	280 (101.4%増)																																																																																														

本年4月から、総合診療科・感染症科を開設している。
 外来は月平均150人の新規患者を診察しており、検診異常や風邪、糖尿病といったよく見かける疾患から、リウマチ性多発筋痛症、結核、HIV感染症、うつ病、神経障害といった比較的専門的な疾患の管理も行っている。

入院では糖尿病に合併した足壊疽など、複数科にわたる疾患をもつ患者の診療や不明熱、感染性心内膜炎や骨髄炎、壊死性筋膜炎といった重症疾患について主科あるいは併診科として診療を行い、総合診療及び感染症診療の質の向上に貢献している。

総合診療科・感染症科の患者状況 (単位:人)

	国中	郡内	県外	合計
延べ入院患者数	68	5	2	75
延べ外来患者数	2,472	106	63	2,641

※4月～12月の実績

本年4月から、呼吸器外科医が直接対応する24時間気胸ホットラインを開設するとともに、気胸の患者を365日24時間、呼吸器外科で受け入れ、診療する体制を整えている。また、ホットライン開設から1月29日までに、ホットラインにより75人が来院している。

気胸入院患者の推移 (単位:人)

	H24	H25	H26	H27.12末
入院患者数	42	47	54	86
手術	32	36	39	48
保存的治療	10	11	15	38

急性骨髄性白血病、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫などの患者に対して、造血幹細胞移植を実施している。平成27年12月に、県内初の成人における半合致移植を実施した。これにより、HLAを完全に一致させなくても県内で移植を受けることが可能となった。現在、月に2～3例の造血幹細胞移植を行っている。また、平成28年度に骨髄バンク認定移植施設・骨髄採取施設認定に向け準備を行っている。

造血幹細胞移植の状況 (単位:件)

	H25	H26	H27
自家末梢血	4	3	10
同種末梢血	0	4	0
同種臍帯血	0	2	4
同種骨髄	0	0	1
計	4	9	15

※1月～12月の実績

※HLA (ヒト白血球型抗原) とはヒトの主要組織適合遺伝子複合体のことであり、白血球の血液型と言えるものである。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																														
<p>④高度医療機器の計画的な更新・整備 各種高度医療機器を計画的に更新・整備するとともに、適切な維持管理を行う。</p>	<p>④高度医療機器の計画的な更新・整備 中期計画で定めた高額医療機器の整備にあたり、機能・性能等と整備に係る費用のバランスを考慮して機種を選定を行う。</p>	<p>・高度医療機器の整備の状況（主なもの） 線形放射線加速システム（7億8千百万円） H26契約・H27執行 放射線情報管理システム（4千4百万円） H26契約・H27執行 生体情報モニタリングシステム（3千6百万円） H27契約・執行 内視鏡システム一式（2千5百万円） H27契約・執行</p> <p>医療機器の更新・整備額 （単位：百万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>808</td> <td>956</td> <td>368</td> <td>174</td> <td>990 (469.0%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	執行額	808	956	368	174	990 (469.0%増)																																																																			
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																												
執行額	808	956	368	174	990 (469.0%増)																																																																												
<p>⑤病院施設の適切な修理・改善 病院施設の修理・改善を計画的に行い、その機能の維持・強化を図る。</p>	<p>⑤病院施設の適切な修理・改善 病院施設の修理・改善を計画的に行い、その機能の維持・強化を図る。</p>	<p>・病院施設の機能維持のため、点検、修理を計画的に実施するとともに、緊急な対応が必要となった場合には、診療に影響がないよう迅速に対応している。</p> <p>機能維持 （単位：万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中央病院</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕</td> <td>16,437</td> <td>15,879</td> <td>12,885</td> <td>2,886</td> <td>1,955</td> </tr> <tr> <td>点検</td> <td>49,626</td> <td>50,992</td> <td>58,408</td> <td>12,081</td> <td>13,002</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66,063</td> <td>66,871</td> <td>71,293</td> <td>14,967</td> <td>14,957 (0.1%減)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>北病院</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕</td> <td>1,915</td> <td>4,305</td> <td>1,262</td> <td>679</td> <td>529</td> </tr> <tr> <td>点検</td> <td>3,623</td> <td>3,677</td> <td>3,584</td> <td>1,210</td> <td>1,231</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,538</td> <td>7,982</td> <td>4,846</td> <td>1,889</td> <td>1,760 (6.8%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>改善(主なもの) （単位：万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中央病院</th> <th>H27予定額</th> <th>工事期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リニアック施設の整備</td> <td>25,276</td> <td>H24-28</td> </tr> <tr> <td>総合診療・感染症科の整備</td> <td>17,920</td> <td>H27-28</td> </tr> <tr> <td>ナースコール等の更新</td> <td>10,743</td> <td>H27-28</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備</td> <td>7,557</td> <td>H26-27</td> </tr> <tr> <td>給湯配管等の更新</td> <td>6,502</td> <td>H27-29</td> </tr> <tr> <td>空調換気設備等の更新</td> <td>6,480</td> <td>H27-31</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>北病院</th> <th>H27予定額</th> <th>工事期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駐車場整備</td> <td>1,695</td> <td>H27</td> </tr> <tr> <td>ナースコール等の更新</td> <td>1,640</td> <td>H27-28</td> </tr> </tbody> </table>	中央病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期	修繕	16,437	15,879	12,885	2,886	1,955	点検	49,626	50,992	58,408	12,081	13,002	計	66,063	66,871	71,293	14,967	14,957 (0.1%減)	北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期	修繕	1,915	4,305	1,262	679	529	点検	3,623	3,677	3,584	1,210	1,231	計	5,538	7,982	4,846	1,889	1,760 (6.8%減)	中央病院	H27予定額	工事期間	リニアック施設の整備	25,276	H24-28	総合診療・感染症科の整備	17,920	H27-28	ナースコール等の更新	10,743	H27-28	駐車場整備	7,557	H26-27	給湯配管等の更新	6,502	H27-29	空調換気設備等の更新	6,480	H27-31	北病院	H27予定額	工事期間	駐車場整備	1,695	H27	ナースコール等の更新	1,640	H27-28	
中央病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																												
修繕	16,437	15,879	12,885	2,886	1,955																																																																												
点検	49,626	50,992	58,408	12,081	13,002																																																																												
計	66,063	66,871	71,293	14,967	14,957 (0.1%減)																																																																												
北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																												
修繕	1,915	4,305	1,262	679	529																																																																												
点検	3,623	3,677	3,584	1,210	1,231																																																																												
計	5,538	7,982	4,846	1,889	1,760 (6.8%減)																																																																												
中央病院	H27予定額	工事期間																																																																															
リニアック施設の整備	25,276	H24-28																																																																															
総合診療・感染症科の整備	17,920	H27-28																																																																															
ナースコール等の更新	10,743	H27-28																																																																															
駐車場整備	7,557	H26-27																																																																															
給湯配管等の更新	6,502	H27-29																																																																															
空調換気設備等の更新	6,480	H27-31																																																																															
北病院	H27予定額	工事期間																																																																															
駐車場整備	1,695	H27																																																																															
ナースコール等の更新	1,640	H27-28																																																																															

県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
 1 医療の提供
 (3) 県民に信頼される医療の提供

中期目標
 1 医療の提供
 (3) 県民に信頼される医療の提供
 県民及び患者の視点に立ち、県民の健康と生命を守る本県の基幹病院として、信頼される医療を提供すること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																															
(3) 県民に信頼される医療の提供 医療の専門化・高度化が進む中で、疾病や診療に関する十分な説明を行い、患者・家族の理解を得るとともに、医療安全対策を徹底し、県民に信頼される医療の提供に努める。	(3) 県民に信頼される医療の提供																																	
①医療安全対策の推進 ア リスクマネージャーの活用 専従のリスクマネージャーを配置した医療安全管理室の機能を活かして、医療安全に関する情報の収集や分析を行うとともに、各部門のリスク管理責任者への研修など医療安全教育を徹底する。	①医療安全対策の推進 ア リスクマネージャーの活用 リスクマネージャーを活用し、医療安全に関する情報の収集や分析を行うとともに、各部門のリスク管理責任者への研修など医療安全教育を徹底する。	<ul style="list-style-type: none"> 医療安全管理室において、週1回の医療安全管理対策委員会の開催、月1回の医療安全委員会等の開催、週1回の医療安全現場指導の実施などを内容とする業務改善計画を作成している。 医療安全管理対策委員会などで、インシデントレベルの高いレポート等を検討・分析し、対応している。 (中央病院) アレルギー食等の誤提供の対応策を周知 内服薬の過小投与の防止策の周知 経口糖尿病薬内服患者の検査前の服用中止の周知 (北病院) 施錠の確認行動を周知 配薬時の手順の確認方法を周知 持ち込み荷物の危険物の取り扱いの周知 入院中の転倒転落防止対策として、リーフレットを各病棟に配布し、入院時に説明することを周知徹底している。 各部署に訪問し、インシデントレポートをもとに対策の確認や再発防止の指導を行う「医療安全現場指導」を平成26年度から実施している。 <p>医療安全現場指導の状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導回数</td> <td>43</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>(17.4%減)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 全職員を対象とした医療安全研修会を実施している。 <p>医療安全研修会の開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>4回 1,398人参加</td> <td>7回 1,387人参加</td> <td>6回+DVD 1,467人参加</td> <td>2回 437人参加</td> <td>4回 675人参加</td> <td>(54.5%増)</td> </tr> <tr> <td>北病院</td> <td>2回 252人参加</td> <td>2回 286人参加</td> <td>2回 324人参加</td> <td>1回 162人参加</td> <td>1回 206人参加</td> <td>(27.2%増)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 医療安全管理室に感染症専従看護師を配置し、院内の感染症対策の強化を図っている。 職員の感染防止対策として、新採用者に対してB型肝炎とウイルス4抗体の抗体検査を行い、必要に応じてワクチンの接種を推奨している。9月末までに241人に対して検査を実施している。 		H26	H26上期	H27上期		指導回数	43	23	19	(17.4%減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		中央病院	4回 1,398人参加	7回 1,387人参加	6回+DVD 1,467人参加	2回 437人参加	4回 675人参加	(54.5%増)	北病院	2回 252人参加	2回 286人参加	2回 324人参加	1回 162人参加	1回 206人参加	(27.2%増)	
	H26	H26上期	H27上期																															
指導回数	43	23	19	(17.4%減)																														
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																													
中央病院	4回 1,398人参加	7回 1,387人参加	6回+DVD 1,467人参加	2回 437人参加	4回 675人参加	(54.5%増)																												
北病院	2回 252人参加	2回 286人参加	2回 324人参加	1回 162人参加	1回 206人参加	(27.2%増)																												

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																										
		<p>インフルエンザについては、院内に勤務する職員に蔓延した際、病院運営に影響が生じることから、院内の職員を対象とした予防接種を実施している（10月実施）。なお、費用については、職員が自ら院内感染源となることを防ぐ観点などから、病院職員については、全額を病院負担、委託業者の職員については、一般の半額程度の1,500円の負担で実施している。</p> <p>インフルエンザ予防接種の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院職員</td> <td>932</td> <td>935</td> <td>995</td> <td>1,042</td> <td>(4.7%増)</td> </tr> <tr> <td>委託業者職員</td> <td>51</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>134</td> <td>(91.4%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27		病院職員	932	935	995	1,042	(4.7%増)	委託業者職員	51	70	70	134	(91.4%増)																									
	H24	H25	H26	H27																																									
病院職員	932	935	995	1,042	(4.7%増)																																								
委託業者職員	51	70	70	134	(91.4%増)																																								
<p>イ 情報の共有化 チーム医療を推進する中で、より確かな医療安全対策を講じるため、医療従事者間における医療関係情報の共有化を図る。</p>	<p>イ 情報の共有化 より確かな医療安全対策を講じるため、医療従事者間における医療関係情報の共有化を図る。</p>	<p>リスクマネージャーが、インシデントレポートを集計・分析し、医療安全委員会、病院会議、院内連絡会議等へ報告し、必要に応じ院内インフォメーションで周知している。</p> <p>インシデントレポートの状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中央病院</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インシデントレポート数</td> <td>3,079件</td> <td>2,841件</td> <td>2,405件</td> <td>1,254件</td> <td>1,396件</td> <td>(11.3%増)</td> </tr> <tr> <td><small>(うち生命危険に関わるもの)</small></td> <td>(1件)</td> <td>(0件)</td> <td>(1件)</td> <td>(1件)</td> <td>(0件)</td> <td></td> </tr> <tr> <th>北病院</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> <tr> <td>インシデントレポート数</td> <td>2,088件</td> <td>1,578件</td> <td>1,409件</td> <td>780件</td> <td>712件</td> <td>(8.7%減)</td> </tr> <tr> <td><small>(うち生命危険に関わるもの)</small></td> <td>(1件)</td> <td>(0件)</td> <td>(0件)</td> <td>(0件)</td> <td>(0件)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	中央病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期		インシデントレポート数	3,079件	2,841件	2,405件	1,254件	1,396件	(11.3%増)	<small>(うち生命危険に関わるもの)</small>	(1件)	(0件)	(1件)	(1件)	(0件)		北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期		インシデントレポート数	2,088件	1,578件	1,409件	780件	712件	(8.7%減)	<small>(うち生命危険に関わるもの)</small>	(1件)	(0件)	(0件)	(0件)	(0件)		
中央病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
インシデントレポート数	3,079件	2,841件	2,405件	1,254件	1,396件	(11.3%増)																																							
<small>(うち生命危険に関わるもの)</small>	(1件)	(0件)	(1件)	(1件)	(0件)																																								
北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
インシデントレポート数	2,088件	1,578件	1,409件	780件	712件	(8.7%減)																																							
<small>(うち生命危険に関わるもの)</small>	(1件)	(0件)	(0件)	(0件)	(0件)																																								
<p>ウ 医療事故への対応 医療事故が発生した際の事故調査委員会の設置やその対応マニュアルの作成など、医療事故への対応を図る。</p>	<p>ウ 医療事故への対応 医療事故が発生した際の事故調査委員会の設置やその対応マニュアルの作成など、医療事故への対応を図る。</p>	<p>平成27年10月1日からの医療事故調査制度に対応するため、医療安全管理対策委員会及び医療安全委員会等で対応を検討した。医療事故が発生した際に適切に対応するため、「医療事故調査委員会規約」、「予期せぬ死亡事故発生時の行動指針」、「事故発生時対応フロー」を作成し、病院会議、院内連絡会議で周知徹底を図るとともに、電子カルテのトップページにも掲載し、全職員への周知を行っている。</p>																																											
<p>②医療倫理の確立 患者の尊厳を尊重する医療倫理を確立するため、倫理委員会でのチェックや職員研修を実施する。</p>	<p>②医療倫理の確立 患者の尊厳を尊重する医療倫理を確立するため、倫理委員会でのチェックや職員研修を実施する。</p>	<p>倫理委員会において、院内で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的、社会的観点から審査を行っている。</p> <p>倫理委員会の審査状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>(33.3%減)</td> </tr> <tr> <td>北病院</td> <td>12</td> <td>30</td> <td>29</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>(42.9%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		中央病院	14	15	21	15	10	(33.3%減)	北病院	12	30	29	7	10	(42.9%増)																						
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																								
中央病院	14	15	21	15	10	(33.3%減)																																							
北病院	12	30	29	7	10	(42.9%増)																																							
<p>③患者・家族との信頼・協力関係の構築 疾病の特性・医療行為の内容と効果及び副作用・リスクに関する十分な説明と理解（インフォームド・コンセント）に基づき、最適な医療を提供する。 また、医療行為等に関し、患者との見解の相違などが生じた場合には、担当医師等を中心として、真摯にかつ適切な対応を図る。</p>	<p>③患者・家族との信頼・協力関係の構築 疾病の特性・医療行為の内容と効果及び副作用・リスクに関する十分な説明と理解（インフォームド・コンセント）に基づき、最適な医療を提供する。 また、医療行為等に関し、患者との見解の相違などが生じた場合には、担当医師等を中心として、真摯にかつ適切な対応を図る。</p>	<p>担当医師による丁寧なインフォームド・コンセントや看護師による患者家族への看護計画の内容を伝えるケア等により、信頼関係の構築に努めている。</p> <p>医師と患者との間に見解の相違などが生じた場合には、医療相談や接遇の研修を受講した事務職員が、病院側と患者側の間に立ち、円満な解決に向かうよう対応している。</p> <p>中央病院の地域連携センターにおいて、患者相談の受け付けや、退院調整のための巡回相談を担当看護師と連携して行うなど、患者や家族に対して安心できるサポートを行っている。</p>																																											

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																		
<p>④医薬品の安心、安全な提供 県立中央病院の病棟への薬剤師の配置を推進し、病棟薬剤業務の拡充を図るとともに、医薬品の処方、投薬の安全性等の確保に努め、患者への服薬指導をさらに推進する。</p>	<p>④医薬品の安心、安全な提供 中央病院の病棟への薬剤師の配置を推進し、病棟薬剤業務の拡充を図るとともに、医薬品の処方、投薬の安全性等の確保に努め、患者への服薬指導をさらに推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 患者とのコミュニケーションを図りながら、処方薬の薬効や服薬方法等についてわかりやすく説明し、患者が納得して服薬できるように服薬指導を実施している。 通院加療がんセンターで治療を行う患者に、治療薬の内容や副作用等の説明を実施している。 平成27年度には新たに6病棟に専任の病棟薬剤師を配置し、病棟薬剤業務の充実を図っている。病棟薬剤師は、オベ室等を含む全19病棟に配置する計画であり、11病棟に配置済みとなった。 <p>服薬指導の状況</p> <table border="1" data-bbox="1160 443 1715 507"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数(人)</td> <td>2,522</td> <td>2,576</td> <td>3,399</td> <td>1,520</td> <td>1,625 (6.9%増)</td> </tr> <tr> <td>指導回数(件)</td> <td>2,703</td> <td>2,727</td> <td>3,778</td> <td>1,670</td> <td>1,912 (14.5%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	患者数(人)	2,522	2,576	3,399	1,520	1,625 (6.9%増)	指導回数(件)	2,703	2,727	3,778	1,670	1,912 (14.5%増)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																
患者数(人)	2,522	2,576	3,399	1,520	1,625 (6.9%増)																
指導回数(件)	2,703	2,727	3,778	1,670	1,912 (14.5%増)																
<p>⑤患者サービスの向上 外来患者の待ち時間や患者満足度調査を毎年定期的に実施し、より正確な実態の把握に努め、診療予約制度の効率的運用や受付から精算までが円滑に行われるための施設・設備面を含めた実施体制の整備、職員への接遇研修などにより、患者サービスの向上に努める。</p>	<p>⑤患者サービスの向上 ブロック受付業務、会計・精算事務の見直し等を行い、各科受付から精算までの患者の流れをさらに円滑にするとともに、病院職員の接遇強化も図っていく。</p>	<p>【中央病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 患者の待ち時間短縮及びサービス向上のため、再来受付機や診察待ち表示システムを導入し、待ち時間の短縮を図っている。 また、ブロック受付の混雑緩和のため、時間のかかる有効期限切れの保険証の確認及び再診受付事務については、確認コーナーを設置して行っている。 来院時の患者サービスの向上を目的として、医師と看護師、事務職員が総合案内に立ち、医療相談や患者への診察案内を行っている。また、一層のサービス向上のため診療受付時間終了(午前11時)後も午後3時まで総合案内を行っている。 外来部門の接遇強化のため、今年度は、大手コンビニ本社の「心のこもった接客担当部長」で、各店舗の接遇研修を行っている指導者による抜き打ちの接遇点検を実施し、指導等を受けた。 また、その結果を病院全体で共有するため、病院会議において、「コンビニからみた病院のおもてなし」として講演を受け、病院全体の接遇の向上を図っている。 今年度からの新たな取り組みとして、患者対応の決意を文字にし、一歩前に踏み出すための「スマイルカード宣言2015」を全職員が作成し、患者サービスの向上を図っている。 また、全部署において、「接遇向上企画書2015」を作成し、目標、活動計画、実施、評価を行い、接遇の向上に取り組んでいる。 入院患者や外来患者を対象とした患者満足度調査を実施して患者からの声・評価を確認している(11月～12月実施)。 <p>【北病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 北病院においても、利用者の視点を重視したより質の高い医療やサービスを提供するため、入院患者及び外来患者を対象とした満足度調査を実施している(10～11月)。 																			

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																					
<p>⑥診療情報の適切な管理 紙カルテの適切な保管、電子カルテに係る運用規程の遵守など患者の診療情報を厳格に管理するとともに、患者・家族に対する診療情報の開示を適切に実施する。</p>	<p>⑥診療情報の適切な管理 紙カルテの適切な保管、電子カルテに係る運用規程の遵守など患者の診療情報を厳格に管理するとともに、患者・家族に対する診療情報の開示を適切に実施する。医療資源の有効活用を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 紙カルテはカルテ庫において、電気錠により出し入れを制限するなど、適切に保管されており、必要に応じて所在管理のもと貸し出しを行っている。電子カルテについては、運用管理規程に基づき適切に運用している。 カルテの記載方法について、中央病院では診療録管理委員会、北病院では医療情報システム管理委員会が中心となって適切な記載方法を院内に周知している。 また、カルテ開示については、運用規程等に基づき、適切に実施している。 <p>カルテ開示件数 (単位: 件)</p> <table border="1" data-bbox="1153 406 1713 494"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>44</td> <td>64</td> <td>47</td> <td>26</td> <td>33</td> <td>(26.9%増)</td> </tr> <tr> <td>北病院</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>(250%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		中央病院	44	64	47	26	33	(26.9%増)	北病院	2	3	3	2	7	(250%増)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																			
中央病院	44	64	47	26	33	(26.9%増)																		
北病院	2	3	3	2	7	(250%増)																		

2 医療に関する調査及び研究

中期目標
2 医療に関する調査及び研究

県立病院機構で提供する医療の質の向上、県内の医療水準の向上、県民の健康の確保及び増進、また、新たな医療技術への貢献のため、関係法令・指針等を遵守しつつ、調査及び研究に取り組むこと。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																						
<p>2 医療に関する調査及び研究 県立病院機構の有する医療資源を活用した調査及び研究を進め、その成果を国内外に積極的に情報発信する。また、調査及び研究に取り組むにあたっては、関係法令・指針等の遵守に努める。</p>	<p>2 医療に関する調査及び研究</p>	<p>中央病院では、新規に6件の治験を開始（平成27年9月末日現在18件実施中、2件終了）したほか、臨床研究や製造販売後調査を実施している。北病院では、精神科分野の治験、製造販売後調査を実施している。両院において、治験審査委員会議事録、治験に関する手順書等の治験に関する情報をホームページで公開している。</p> <p>中央病院では、臨床試験管理センターにおいて、治験に関する事務を一元的に処理するとともに、関係機関、関連部署との調整、連携強化を図っている。</p> <table border="1"> <caption>治験の実施状況 (単位:件)</caption> <thead> <tr> <th>中央病院</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験(新規)</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>治験(継続)</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>(5.3%増)</td> </tr> <tr> <td>臨床研究</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>(125.0%減)</td> </tr> <tr> <td>製造販売後調査</td> <td>21</td> <td>14</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>(40.0%増)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>北病院</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験(新規)</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>治験(継続)</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨床研究</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>(増減なし)</td> </tr> <tr> <td>製造販売後調査</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>(増減なし)</td> </tr> </tbody> </table> <p>C型肝炎の患者に対して、新たに保険適用となった新薬（ソバルディ、ハーボニー）での治療を実施しており、12月末日までに297人の患者に対して治療を行っている（治験を含めると347人）。投薬終了後の再発は1例のみであり、非常に良好な治療成績となっている。</p> <p>なお、この新薬は、当機構の小俣理事長が治験を担当し、保険適用を進めたものであり、ハーボニーについては、当院が最も多い購入額となっている。</p> <table border="1"> <caption>新薬による肝炎治療の状況</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>ソバルディ</th> <th>ハーボニー</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>93人</td> <td>204人</td> <td>297人</td> </tr> <tr> <td>購入額</td> <td>5億円</td> <td>13億円</td> <td>18億円</td> </tr> <tr> <td>購入額順位</td> <td>全国6位</td> <td>全国1位</td> <td>全国1位</td> </tr> </tbody> </table> <p>※患者数は12月末日、購入額は発売から1月15日の実績</p>	中央病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期		治験(新規)	9	14	10	0	6		治験(継続)	14	16	19	19	20	(5.3%増)	臨床研究	15	21	17	4	9	(125.0%減)	製造販売後調査	21	14	22	10	14	(40.0%増)	北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期		治験(新規)	1	0	0	0	0		治験(継続)	3	3	3	3	0		臨床研究	0	0	0	0	0	(増減なし)	製造販売後調査	5	6	8	7	7	(増減なし)		ソバルディ	ハーボニー	合計	患者数	93人	204人	297人	購入額	5億円	13億円	18億円	購入額順位	全国6位	全国1位	全国1位	
中央病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																				
治験(新規)	9	14	10	0	6																																																																																				
治験(継続)	14	16	19	19	20	(5.3%増)																																																																																			
臨床研究	15	21	17	4	9	(125.0%減)																																																																																			
製造販売後調査	21	14	22	10	14	(40.0%増)																																																																																			
北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																				
治験(新規)	1	0	0	0	0																																																																																				
治験(継続)	3	3	3	3	0																																																																																				
臨床研究	0	0	0	0	0	(増減なし)																																																																																			
製造販売後調査	5	6	8	7	7	(増減なし)																																																																																			
	ソバルディ	ハーボニー	合計																																																																																						
患者数	93人	204人	297人																																																																																						
購入額	5億円	13億円	18億円																																																																																						
購入額順位	全国6位	全国1位	全国1位																																																																																						
<p>(1) 新薬開発等への貢献 新薬の開発等に貢献するため、治療の効果や安全性を確認するための治験を積極的に実施する。 また、治験に関する情報をホームページ等で公開する。</p>	<p>(1) 新薬開発等への貢献 新薬の開発等に貢献するため、治療の効果や安全性を確認するための治験を積極的に実施するとともに、臨床試験管理センターにより、治験の円滑な実施と関連部署との連携強化を図る。 また、治験に関する情報をホームページ等で公開する。</p>																																																																																								

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																	
		<ul style="list-style-type: none"> 国際イージーアクセスプログラムによる進行卵巣がんの治療 分子標的薬（PARP阻害剤）オラパリブは、がん抑制遺伝子の一種であるBRCA変異を有する卵巣癌に対し、画期的新薬として、米国FDAより認可されている。しかしながら、本邦においては、未承認である。近年、国際的な救済措置の高まりにより、本邦においても未承認薬の投与を求められてきた。 平成27年11月25日に倫理委員会での承認を受け、「プラチナ感受性BRCA変異陽性再発卵巣癌」に対し、International easy access programを利用したオラパリブ投与が、日本で初めて当院で開始された。 ※ International easy access program：国内未承認薬で国外ではすでに提供されている薬剤を国内承認まで無償で提供するシステム 																																		
<p>(2) 各種調査研究の推進 医療技術の向上に貢献するため、豊富な臨床事例をもとに、各種調査研究を県立大学等と連携し、積極的に推進する。</p>	<p>(2) 各種調査研究の推進 医療技術の向上に貢献するため、臨床事例をもとに、各種調査研究を県立大学等と連携し、積極的に推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 看護の質の向上を目指して、平成26年から県立大学と共同研究を行っている。 平成27年度は、「社会人経験看護師の職場適応の実態」など38の研究テーマのうち、36テーマを共同研究として実施しており、平成28年2月に看護研究学術集会を開催する予定となっている。 <p>看護研究学術集会の状況</p> <table border="1" data-bbox="1160 826 1624 896"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研究テーマ数</td> <td>27</td> <td>38</td> <td>(40.0%増)</td> </tr> <tr> <td>(うち共同研究数)</td> <td>13</td> <td>36</td> <td>(176.9%増)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 中央病院の「病院会議」に第2部を設け、各診療科の診療内容、治療成績、最近のトピック、今後の展望など各科の特色の相互理解を深め、かつ、今後の医療に関する調査・研究課題を探索している。 図書室において、医師・看護師等の調査・研究に必要な資料・情報を提供し、論文、講演会等の資料作成を支援している。 <p>英文論文数 (単位:本)</p> <table border="1" data-bbox="1160 1077 1736 1161"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当院発</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>(200.0%増)</td> </tr> <tr> <td>共同</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>21</td> <td>(425.0%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27		研究テーマ数	27	38	(40.0%増)	(うち共同研究数)	13	36	(176.9%増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		当院発	4	3	6	3	9	(200.0%増)	共同	0	1	2	4	21	(425.0%増)	
	H26	H27																																		
研究テーマ数	27	38	(40.0%増)																																	
(うち共同研究数)	13	36	(176.9%増)																																	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																															
当院発	4	3	6	3	9	(200.0%増)																														
共同	0	1	2	4	21	(425.0%増)																														

3 医療に関する技術者の研修

3 医療に関する技術者の研修

医療従事者の確保、育成及び定着を図るとともに、県内の医療水準の向上のため、他の医療機関と連携して研修等の充実に努めること。
 (1) 医療従事者の研修の充実
 医療従事者の知識・技術の向上を図り、また、医療従事者に魅力ある病院となるよう研修の充実に努めること。
 (2) 県内の医療水準の向上
 他の医療機関等の医療従事者に対し、県立病院機構の持つ知識や技術を研修等により普及し、県内の医療水準の向上を図ること。
 また、医療従事者養成機関等の実習の受け入れ等、本県の医療を担う医療従事者の育成に協力すること。

中期計画	年度計画																						
3 医療に関する技術者の研修 医療従事者の研修の充実に取り組むとともに、他の医療機関との交流を進める。	3 医療に関する技術者の研修																						
(1) 医療従事者の研修の充実 ① 医師の専門性の向上 研修体制の充実や専門医・認定医等の資格取得を支援し、医師の専門性の向上を図る。 ② 認定看護師等の資格取得の促進 認定看護師等の資格取得を支援するとともに、資格を取得しやすい環境を整える。 ③ 研修の充実 院内研修会の開催をはじめ、先進的な研修・研究会への派遣などを行い、職員の資質の向上を図る。	(1) 医療従事者の研修の充実 ① 医師の専門性の向上 研修体制の充実や専門医・認定医等の資格取得を支援するとともに、医師の専門性の向上を図る。 ② 認定看護師等の資格取得の促進 認定看護師等の資格取得を支援するとともに、資格を取得しやすい環境を整える。 ③ 研修の充実 院内研修会の開催をはじめ、先進的な研修・研究会への派遣などにより、職員の資質の向上を図る。																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学会名</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第74回日本癌学会学術総会</td> <td>Gene Profiling of Multicentric Tumor Nodules in the Lung: Could new Paradigm be opened by Next Generation Sequencing</td> </tr> <tr> <td>第56回日本肺癌学会学術集会</td> <td>Distribution of Circulating Tumor DNA; Analysis of Lung Primary, Pulmonary Vein, Peripheral Blood and Bone Marrow</td> </tr> <tr> <td>第13回日本臨床腫瘍学会学術集会</td> <td>次世代シーケンサー2機種 (Ion PGM vs Miseq) による BRCA1/2 遺伝子変異検出特異度の検討</td> </tr> <tr> <td>第51回日本周産期・新生児医学会学術集会</td> <td>当院におけるINTACT登録症例の修正1歳半発達予後因子の解析</td> </tr> <tr> <td>DDW 2015 Digestive Disease Week</td> <td>Factors Which Affect Procedure-related Perforation in Colonic ESD</td> </tr> <tr> <td>第17回日本医療マネジメント学会学術総会</td> <td>心不全リハビリ導入とその取り組み</td> </tr> <tr> <td>第63回日本心臓病学会学術集会</td> <td>脳塞栓入院患者に対する入院時抗凝固療法の現状</td> </tr> <tr> <td>ANESTHESIOLOGY 2015 Annual Meeting</td> <td>The effects of landiolol on pial microvessels during normal state period in rabbits</td> </tr> <tr> <td>第25回日本医療薬学会年会</td> <td>院内製剤セレン注射液の調製方法の検討</td> </tr> <tr> <td>第77回日本臨床外科学会総会</td> <td>より安全な腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(LPEC)を目指してー新規デバイスの開発、その有効性についてー</td> </tr> </tbody> </table>	学会名	演題	第74回日本癌学会学術総会	Gene Profiling of Multicentric Tumor Nodules in the Lung: Could new Paradigm be opened by Next Generation Sequencing	第56回日本肺癌学会学術集会	Distribution of Circulating Tumor DNA; Analysis of Lung Primary, Pulmonary Vein, Peripheral Blood and Bone Marrow	第13回日本臨床腫瘍学会学術集会	次世代シーケンサー2機種 (Ion PGM vs Miseq) による BRCA1/2 遺伝子変異検出特異度の検討	第51回日本周産期・新生児医学会学術集会	当院におけるINTACT登録症例の修正1歳半発達予後因子の解析	DDW 2015 Digestive Disease Week	Factors Which Affect Procedure-related Perforation in Colonic ESD	第17回日本医療マネジメント学会学術総会	心不全リハビリ導入とその取り組み	第63回日本心臓病学会学術集会	脳塞栓入院患者に対する入院時抗凝固療法の現状	ANESTHESIOLOGY 2015 Annual Meeting	The effects of landiolol on pial microvessels during normal state period in rabbits	第25回日本医療薬学会年会	院内製剤セレン注射液の調製方法の検討	第77回日本臨床外科学会総会	より安全な腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(LPEC)を目指してー新規デバイスの開発、その有効性についてー	
学会名	演題																						
第74回日本癌学会学術総会	Gene Profiling of Multicentric Tumor Nodules in the Lung: Could new Paradigm be opened by Next Generation Sequencing																						
第56回日本肺癌学会学術集会	Distribution of Circulating Tumor DNA; Analysis of Lung Primary, Pulmonary Vein, Peripheral Blood and Bone Marrow																						
第13回日本臨床腫瘍学会学術集会	次世代シーケンサー2機種 (Ion PGM vs Miseq) による BRCA1/2 遺伝子変異検出特異度の検討																						
第51回日本周産期・新生児医学会学術集会	当院におけるINTACT登録症例の修正1歳半発達予後因子の解析																						
DDW 2015 Digestive Disease Week	Factors Which Affect Procedure-related Perforation in Colonic ESD																						
第17回日本医療マネジメント学会学術総会	心不全リハビリ導入とその取り組み																						
第63回日本心臓病学会学術集会	脳塞栓入院患者に対する入院時抗凝固療法の現状																						
ANESTHESIOLOGY 2015 Annual Meeting	The effects of landiolol on pial microvessels during normal state period in rabbits																						
第25回日本医療薬学会年会	院内製剤セレン注射液の調製方法の検討																						
第77回日本臨床外科学会総会	より安全な腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(LPEC)を目指してー新規デバイスの開発、その有効性についてー																						

平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																							
<p>国内外の各種学会に積極的に参画するとともに、院内学術集会・院内医療従事者研修会を実施している。 (院内学術集会) 6月：抗癌剤治療における制吐療法への関わり 10月：新リニアック導入と今後の展望について (出席した主な学会等) 第74回日本癌学会学術総会 第56回日本肺癌学会学術集会 第77回日本臨床外科学会総会 第51回日本周産期・新生児医学会学術集会 等</p> <p>※中期計画、年度計画の覧の下段に詳細を記載</p> <p>平成27年度から、医師、看護師、医療従事者等を対象に研修の一元化を目的とした、教育研修センターを設置し、医療の質の維持・向上を図っている。</p> <p>認定看護師取得のため、教育課程を3人が受講している。 (緩和ケア、感染管理、精神科)</p> <table border="1"> <caption>認定看護師等の状況 (単位:人)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="5">(単位:人)</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>専門看護師</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>認定看護師</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(増減なし)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(9.5%減)</td> </tr> <tr> <td>北病院</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>専門看護師</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>認定看護師</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(増減なし)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16.7%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>中央病院では、看護職員を対象にオンライン講義のネット配信により個人学習をすることができるeラーニング研修を平成26年度から本格的に導入しており、看護の質の向上に努めている。</p>		(単位:人)					H24	H25	H26	H26上期	H27上期	中央病院	4	4	4	4	4	専門看護師	4	4	4	4	4	認定看護師	16	17	21	21	19						(増減なし)						(9.5%減)	北病院	0	0	0	0	0	専門看護師	0	0	0	0	0	認定看護師	5	5	6	6	7						(増減なし)						(16.7%増)	
		(単位:人)																																																																						
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																			
中央病院	4	4	4	4	4																																																																			
専門看護師	4	4	4	4	4																																																																			
認定看護師	16	17	21	21	19																																																																			
					(増減なし)																																																																			
					(9.5%減)																																																																			
北病院	0	0	0	0	0																																																																			
専門看護師	0	0	0	0	0																																																																			
認定看護師	5	5	6	6	7																																																																			
					(増減なし)																																																																			
					(16.7%増)																																																																			

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																
<p>(2) 県内の医療水準の向上</p> <p>① 地域医療従事者の研修 他の地域医療機関の医療従事者を対象とした医療技術の向上に資する研修を実施する。</p> <p>② 研修、実習等の実施 他の医療機関の医療従事者などを対象に、拠点病院として有する知識や技術を活かして、がん診療、感染症診療等に係る研修を実施する。</p> <p>③ 医療従事者養成機関からの実習生の受入れ 看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師等を目指す実習生を養成機関から積極的に受け入れ、人材養成の支援に努める。</p>	<p>(2) 県内の医療水準の向上</p> <p>① 地域医療従事者の研修 他の地域医療機関の医療従事者を対象とした病院セミナーの定期的な開催など、医療技術の向上に資する研修を実施する。</p> <p>② 研修、実習等の実施 他の医療機関の医療従事者などを対象に、拠点病院として有する知識や技術を活かして、がん診療、感染症診療等に係る研修を実施する。</p> <p>③ 医療従事者養成機関からの実習生の受入れ 看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師等を目指す実習生を養成機関から積極的に受け入れ、人材養成の支援に努める。</p>	<p>・ 院内外の医療従事者を対象とした、がん医療従事者研修会やエイズ研修会、総合周産期母子医療センター症例検討会を実施している。</p> <p>がん医療従事者研修会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数(回)</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1 (増減なし)</td> </tr> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>809</td> <td>537</td> <td>649</td> <td>44</td> <td>32 (27.3%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>エイズ研修会、総合周産期母子医療センター症例検討会 (単位: 回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エイズ研修会</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0 (増減なし)</td> </tr> <tr> <td>総合周産期母子医療センター症例検討会</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (増減なし)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 看護師、薬剤師、精神保健福祉士等の実習生の受け入れや、NST専門療法士実地修練を実施している。</p> <p>実習生等の受入状況 (単位: 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>718</td> <td>718</td> <td>745</td> <td>359</td> <td>381 (6.1%増)</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>9 (80.0%増)</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2 (33.3%減)</td> </tr> <tr> <td>NST</td> <td colspan="5">※NST(栄養サポートチーム)専門療法士実地修練</td> </tr> <tr> <td>北病院</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H26上期</td> <td>H27上期</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>118</td> <td>79</td> <td>90</td> <td>71</td> <td>70 (1.4%減)</td> </tr> <tr> <td>精神保健福祉士</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>4</td> <td>3 (25.0%減)</td> </tr> <tr> <td>臨床心理士</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>2 (75.0%減)</td> </tr> <tr> <td>作業療法士</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0 (増減なし)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	開催回数(回)	10	8	6	1	1 (増減なし)	参加者数(人)	809	537	649	44	32 (27.3%減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	エイズ研修会	10	5	3	0	0 (増減なし)	総合周産期母子医療センター症例検討会	1	1	1	1	1 (増減なし)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	中央病院	718	718	745	359	381 (6.1%増)	看護師	2	9	7	5	9 (80.0%増)	薬剤師	4	4	3	3	2 (33.3%減)	NST	※NST(栄養サポートチーム)専門療法士実地修練					北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期	看護師	118	79	90	71	70 (1.4%減)	精神保健福祉士	15	10	12	4	3 (25.0%減)	臨床心理士	3	3	2	8	2 (75.0%減)	作業療法士	2	0	0	0	0 (増減なし)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
開催回数(回)	10	8	6	1	1 (増減なし)																																																																																														
参加者数(人)	809	537	649	44	32 (27.3%減)																																																																																														
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
エイズ研修会	10	5	3	0	0 (増減なし)																																																																																														
総合周産期母子医療センター症例検討会	1	1	1	1	1 (増減なし)																																																																																														
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
中央病院	718	718	745	359	381 (6.1%増)																																																																																														
看護師	2	9	7	5	9 (80.0%増)																																																																																														
薬剤師	4	4	3	3	2 (33.3%減)																																																																																														
NST	※NST(栄養サポートチーム)専門療法士実地修練																																																																																																		
北病院	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																														
看護師	118	79	90	71	70 (1.4%減)																																																																																														
精神保健福祉士	15	10	12	4	3 (25.0%減)																																																																																														
臨床心理士	3	3	2	8	2 (75.0%減)																																																																																														
作業療法士	2	0	0	0	0 (増減なし)																																																																																														

県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

4 医療に関する地域への支援

4 医療に関する地域への支援

本県の基幹病院として、他の医療機関と密接な連携を通じて、県民に良質な医療を提供するとともに、地域の医療機関から信頼され、必要とされる病院となるよう努めること。

(1) 地域医療機関との協力体制の強化

他の医療機関との協力のもと、病病・病診連携を推進し、県全体として県民に適切な医療を提供できる体制の構築に努めること。

(2) 地域医療への支援

本県の基幹病院の役割を果たすため、紹介率・逆紹介率を向上する取組みを進めることなどにより、地域の医療機関との連携を一層強化すること。

また、臨床研修指定病院等としての機能を充実し、研修医や専修医の育成を図り、県内への医師の定着に寄与すること。

さらに、県立病院機構に必要な医師の確保及び定着を図る中で、他の医療機関への支援に努めること。

(3) 地域社会への協力

医療従事者の専門的な知識及び技術を保健、医療、福祉、教育等に関係する機関に提供し、人材の育成、講師の派遣、調査、鑑定などの地域社会からの要請に積極的に協力すること。

中期目標

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																		
<p>4 医療に関する地域への支援</p> <p>地域医療機関との連携の強化及び機能の分担を図る中で、県立病院機構の機能を活かし、医療に関する地域への支援を行う。</p> <p>(1) 地域医療機関との協力体制の強化</p> <p>県立中央病院が、他の医療機関との協力のもと、病院と病院との連携や病院と診療所との連携である、いわゆる病病・病診連携を推進し、県全体として県民に適切な医療を提供できる体制を構築するとともに、紹介率・逆紹介率の向上や登録医制度の普及に努めるなど、医療法（昭和23年法律第205号）第4条に定められた地域医療支援病院の承認に向けた取組を進める。</p>	<p>4 医療に関する地域への支援</p> <p>(1) 地域医療機関との協力体制の強化</p> <p>県立中央病院が、地域連携センターを中心に、いわゆる病病・病診連携を推進し、紹介率・逆紹介率の向上や登録医制度の普及に努めるなど、医療法（昭和23年法律第205号）第4条に定められた地域医療支援病院の承認に向けた取組を進める。</p>	<p>紹介状に対する返書作成の推進、連携登録医（かかりつけ医）一覧の地域連携センター入口への掲示、連携登録医の訪問、連携登録医を対象とした研修会などを行い、地域連携センターを中心に、地域の医療機関との連携強化を図っている。</p> <p>また、9月からは、地域の医療水準の向上のため、入院患者をかかりつけ医に紹介する際、診療情報提供書に画像などの情報を添付することを医師に徹底し、病棟看護師などが漏れがなかな確認を行っている。</p> <p>連携登録医療機関の状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24末</th> <th>H25末</th> <th>H26末</th> <th>H26.9末日</th> <th>H27.9末日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>348</td> <td>351</td> <td>435</td> <td>351</td> <td>456 (29.9%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>診療情報提供書(退院時情報添付)の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26.12末</th> <th>H27.12末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報添付あり</td> <td>2,060</td> <td>2,019</td> <td>2,371</td> <td>1,811</td> <td>2,024 (11.8%増)</td> </tr> <tr> <td>情報添付なし</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>586</td> <td>455</td> <td>318 (30.1%減)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2,957</td> <td>2,266</td> <td>2,342 (3.4%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※情報添付なしは、集計方法が変更になったためH26から記載</p> <p>紹介患者の優遇措置として、紹介患者専用受付窓口を設置するとともに紹介患者の初診電話予約の受け付けを行っている。</p> <p>平均紹介率の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>57%</td> <td>57%</td> <td>62%</td> <td>59%</td> <td>63% (4ポイント増)</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>41%</td> <td>43%</td> <td>52%</td> <td>50%</td> <td>49% (1ポイント減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域医療支援病院取得に向けて、紹介率・逆紹介率の維持、年12回以上の地域連携センター主催の研修会の開催に取り組むとともに、第一線の地域医療を担う連携登録医（かかりつけ医）を支援するため、共同利用のための専用病床の準備を行っており、平成28年2月の利用開始を目指している。</p> <p>また、7月に地域医療支援病院準備委員会を設置し、第1回会議では、行政や地域医療団体等からの協力体制が確認された。</p> <p>地域連会センター主催研修の開催状況 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>6 (200.0%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24末	H25末	H26末	H26.9末日	H27.9末日	件数	348	351	435	351	456 (29.9%増)		H24	H25	H26	H26.12末	H27.12末	情報添付あり	2,060	2,019	2,371	1,811	2,024 (11.8%増)	情報添付なし	—	—	586	455	318 (30.1%減)	計	—	—	2,957	2,266	2,342 (3.4%増)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	紹介率	57%	57%	62%	59%	63% (4ポイント増)	逆紹介率	41%	43%	52%	50%	49% (1ポイント減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	開催数	0	3	4	2	6 (200.0%増)	
	H24末	H25末	H26末	H26.9末日	H27.9末日																																																																
件数	348	351	435	351	456 (29.9%増)																																																																
	H24	H25	H26	H26.12末	H27.12末																																																																
情報添付あり	2,060	2,019	2,371	1,811	2,024 (11.8%増)																																																																
情報添付なし	—	—	586	455	318 (30.1%減)																																																																
計	—	—	2,957	2,266	2,342 (3.4%増)																																																																
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																
紹介率	57%	57%	62%	59%	63% (4ポイント増)																																																																
逆紹介率	41%	43%	52%	50%	49% (1ポイント減)																																																																
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																
開催数	0	3	4	2	6 (200.0%増)																																																																

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																																		
<p>(2) 地域医療への支援</p> <p>①医療機器の共同利用 県立中央病院の施設、設備、高度・特殊な医療機器の共同利用などを進める。</p> <p>②臨床研修医、専修医の受け入れ態勢の強化 県立病院機構の機能を活かした研修プログラムの内容の充実を図るとともに、指導医の育成、資質の向上に積極的に取り組むことで、臨床研修医と専修医を確保し、本県への医師の定着を促進する等地域医療への支援を行う。</p> <p>③公的医療機関への支援 県立病院機構の医師の増員を図る中で、公的医療機関への外来診療の協力体制を推進する。</p>	<p>(2) 地域医療への支援</p> <p>①医療機器の共同利用 他の医療機関等から県立中央病院所有の医療機器による検査等の依頼があった場合は積極的に引き受ける。</p> <p>②臨床研修医、専修医の受け入れ態勢の強化 研修プログラムの内容を充実させ、指導医の育成、資質向上に取り組む。</p> <p>③公的医療機関への支援 県立病院機構の医師の増員を図る中で、公的医療機関への外来診療の協力体制を推進する。</p>	<p>CT、MRI、RI等の放射線検査機器を活用し、開業医等からの依頼検査を実施している。</p> <p>依頼検査の状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査数</td> <td>111</td> <td>115</td> <td>109</td> <td>54</td> <td>61</td> <td>(13.0%増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>本県への医師の定着を促進するため、平成28年度初期臨床研修において、4種類のプログラムにより、計25人の定員で募集を行った。</p> <p>初期臨床研修の募集の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H27研修</th> <th colspan="2">H28研修</th> </tr> <tr> <th>定員</th> <th>マッチ者</th> <th>定員</th> <th>マッチ者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合研修プログラム</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>富士/東部病院群総合研修プログラム</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>産婦人科重点プログラム</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小児科重点プログラム</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>県内の地域医療機関に勤務する自治医科大学の卒業生の研修を中央病院で受け入れている(塩川病院3人)。</p> <p>自治医科大学卒業生の研修受け入れ状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入数</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>(40.0%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成29年度から開始される新専門医制度において、内科、総合診療科、救急科、精神科の専門研修基幹施設となり、専門研修プログラムを作成し、専攻医の専門医資格取得を人的及び物的に支援することを検討している。</p> <p>公的医療機関への地域医療支援、応援協力の仕組みの検討を行い、公的医療機関の外来業務に対し職員の派遣を行う実施要綱を策定している。</p>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		検査数	111	115	109	54	61	(13.0%増)		H27研修		H28研修		定員	マッチ者	定員	マッチ者	総合研修プログラム	18	13	18	18	富士/東部病院群総合研修プログラム	3	0	3	0	産婦人科重点プログラム	2	0	2	0	小児科重点プログラム	2	1	2	0		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		受入数	11	9	5	5	3	(40.0%減)																																																										
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																
検査数	111	115	109	54	61	(13.0%増)																																																																																																															
	H27研修		H28研修																																																																																																																		
	定員	マッチ者	定員	マッチ者																																																																																																																	
総合研修プログラム	18	13	18	18																																																																																																																	
富士/東部病院群総合研修プログラム	3	0	3	0																																																																																																																	
産婦人科重点プログラム	2	0	2	0																																																																																																																	
小児科重点プログラム	2	1	2	0																																																																																																																	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																
受入数	11	9	5	5	3	(40.0%減)																																																																																																															
<p>(3) 地域社会への協力</p> <p>①救急救命士の育成 救命救急センターの機能を活かして、救急救命士の育成に努める。</p> <p>②看護師養成機関等への講師派遣 看護師養成機関での授業や地域医療機関の医療従事者を対象とした研修会などに対し、講師を派遣する。</p> <p>③公的機関からの鑑定・調査への協力 公的機関からの医療に関する鑑定や調査について積極的に協力する。</p>	<p>(3) 地域社会への協力</p> <p>①救急救命士の育成 救命救急センターの機能を活かして、救急救命士の育成に努める。</p> <p>②看護師養成機関等への講師派遣 看護師養成機関での授業や地域医療機関の医療従事者を対象とした研修会などに対し、講師を派遣する。</p> <p>③公的機関からの鑑定・調査への協力 公的機関からの医療に関する鑑定や調査について積極的に協力する。</p>	<p>救急救命士の育成のため、就業前実習、再教育実習、薬剤投与実習、気管挿管実習などを実施している。</p> <p>救急救命士の育成の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就業前実習</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>再教育実習</td> <td>177</td> <td>188</td> <td>205</td> <td>104</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与実習</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>気管挿管実習</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>臨床実習</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>メディカルオフィサー</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>206</td> <td>211</td> <td>231</td> <td>124</td> <td>120</td> <td>(3.2%減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>県立大学、県立大学大学院、共立高等看護学院、帝京福祉専門学校等に対し職員を講師として派遣している。</p> <p>捜査機関等からの照会に協力している。</p> <p>照会の状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>警察・検察・裁判所</td> <td>179</td> <td>244</td> <td>255</td> <td>131</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>その他機関</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>189</td> <td>258</td> <td>272</td> <td>138</td> <td>120</td> <td>(13.0%減)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>警察・検察・裁判所</td> <td>38</td> <td>22</td> <td>20</td> <td>11</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>その他機関</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>20</td> <td>(53.8%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		就業前実習	15	10	10	5	4	再教育実習	177	188	205	104	102	薬剤投与実習	0	0	0	5	4	気管挿管実習	2	1	1	0	1	臨床実習	8	8	10	7	6	メディカルオフィサー	4	4	5	3	3	計	206	211	231	124	120	(3.2%減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		中央病院						警察・検察・裁判所	179	244	255	131	115	その他機関	10	14	17	7	5	計	189	258	272	138	120	(13.0%減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		北病院						警察・検察・裁判所	38	22	20	11	20	その他機関	0	0	2	2	0	計	38	22	22	13	20	(53.8%増)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																
就業前実習	15	10	10	5	4																																																																																																																
再教育実習	177	188	205	104	102																																																																																																																
薬剤投与実習	0	0	0	5	4																																																																																																																
気管挿管実習	2	1	1	0	1																																																																																																																
臨床実習	8	8	10	7	6																																																																																																																
メディカルオフィサー	4	4	5	3	3																																																																																																																
計	206	211	231	124	120	(3.2%減)																																																																																																															
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																
中央病院																																																																																																																					
警察・検察・裁判所	179	244	255	131	115																																																																																																																
その他機関	10	14	17	7	5																																																																																																																
計	189	258	272	138	120	(13.0%減)																																																																																																															
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																																
北病院																																																																																																																					
警察・検察・裁判所	38	22	20	11	20																																																																																																																
その他機関	0	0	2	2	0																																																																																																																
計	38	22	22	13	20	(53.8%増)																																																																																																															

警察の扱う検視業務において、死因究明に最も有効である画像診断に協力している。

検体(死体)の放射線撮影の状況					(単位:件)
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期
撮影数	20	62	63	14	44 (214.3%増)

10月に始まった医療事故調査制度で、中小病院や診療所では自院だけで調査することは難しいため、医療事故調査等支援団体として、医療事故が起きた医療機関の調査を死亡時画像診断で支援する体制をとっている。

県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
5 災害時における医療救護

5 災害時における医療救護
災害時における県民の生命・安全を守るため医療救護活動の拠点機能を担うとともに、災害医療チームを派遣するなど医療救護に取り組むこと。
(1) 医療救護活動の拠点機能
日頃から災害等に対する備えに努め、大規模災害等における本県の医療救護活動の拠点機能を担うこと。
(2) 他県等の医療救護への協力
他県等の大規模災害等においても、災害医療チームを派遣するなど、積極的に医療救護活動に協力すること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考
<p>5 災害時における医療救護 県立の病院として、日頃から災害発生時における適切な医療救護活動が実施できるよう訓練するとともに、災害時には、山梨県地域防災計画（大規模災害時医療救護マニュアル）に基づき、迅速な医療救護活動に取り組む。</p>	<p>5 災害時における医療救護</p>		
<p>(1) 医療救護活動の拠点機能 大規模災害を想定したトリアージ訓練などを定期的に行うとともに、災害発生時には、知事の要請に応じてDMATを派遣するなど、基幹災害拠点病院としての機能を発揮する。</p> <p>(2) 他県等の医療救護への協力 他県等の大規模災害等においても、知事の要請に応じてDMAT等を派遣するなど、積極的に医療救護活動に協力する。</p>	<p>(1) 医療救護活動の拠点機能 ・ 大規模災害を想定したトリアージ訓練などを行う。 ・ 災害発生時には、知事の要請に応じてDMATを派遣するなど、基幹災害拠点病院としての機能を発揮する。</p> <p>(2) 他県等の医療救護への協力 他県等の大規模災害等においても、知事の要請に応じてDMAT等を派遣するなど、積極的に医療救護活動に協力する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10月10日に職員、ボランティア約330人による大規模災害時対応訓練を実施した。 (参加者) ・ 職員（医師、看護師、事務等） 約280人 ・ ボランティア 約50人 ・ 大規模災害時対応マニュアルは、大地震等の大規模災害を想定したマニュアルであったため、大雨や大雪、トンネルの崩落事故等の様々な災害に対応できるよう、平成27年5月に新たなマニュアルを策定した。 ・ マニュアルにおいて、災害発生時の初動対応を的確に行うため、「アクションカード」を規定しており、各部署の業務単位で作成している。 アクションカードは、災害発生時の安全確保、患者状況、ライフラインの確認、災害対策本部の設置など、災害時に各職員が何を行うべきか一目で分かるものとなっている。 ・ 本年度のDMAT隊員として、医師9人、看護師12人、ロジ4人（薬剤1人、放射線1人、検査1人、事務1人）を確保し、様々な防災訓練に参加している。 9月1日 大規模地震時医療活動訓練（政府主催） （於：東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城） 域外拠点活動を行うため、9人を派遣した。 ・ コントローラー：医師1人、看護師1人 ・ DMATチーム：1隊 （医師1人、看護師2人、ロジ1人） ・ ドクターヘリスタッフ（医師2人、看護師1人） 10月25日 山梨県地震防災訓練（県主催）（於：甲斐市） ・ コントローラーとして、医師1人、ロジ1人を派遣 	

業務運営の改善及び効率化に関する事項
1 医療環境の変化に対応できる運営体制の構築

中期目標
1 医療環境の変化に対応できる運営体制の構築
県立病院機構に求められる医療を確実に提供するため、医療を取り巻く環境の変化に的確に対応できる運営体制を構築すること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考												
1 医療環境の変化に対応できる運営体制の構築 医療ニーズの多様化、高度化、患者動向など、医療を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、職員を機動的に配置するとともに、医療及び病院経営に関する情報を分析し、その分析結果を活用することで、医療環境の変化に対応できる運営体制の構築に努める。	1 医療環境の変化に対応できる運営体制の構築 ・ 医療を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、職員の機動的配置に努める。 ・ 医療及び病院経営に関する情報を分析し、その分析結果を活用することで、医療環境の変化に対応できる運営体制の構築に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬の迅速かつ適正な算定を行うため、平成27年度は、医師事務作業補助10人、臨時職員3人の計13人を採用し、必要な部署に弾力的に配置している。 また、診療報酬算定のさらなる体制強化のため、平成26年度に診療報酬請求事務・診療情報管理の職務経験を有する者を対象とした採用試験を実施し、平成27年3月に1人、4月に1人の計2人を採用した。 中央病院の「病院会議」、北病院の「院内連絡会議」において、病院全体の情報交換や意見交換、共通認識の醸成を行い、各科の入院、外来の稼働額を前年同期と比較図示化し、前年同月の稼働減額の科については、その要因を探り、対策を立てることにより、医療環境の変化に対応できる運営体制の構築に努めている。 <p>病院会議への出席率の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出席率</td> <td>95.1%</td> <td>93.5%</td> <td>95.8%</td> <td>97.7%</td> <td>94.6% (3.1ポイント減)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	出席率	95.1%	93.5%	95.8%	97.7%	94.6% (3.1ポイント減)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期										
出席率	95.1%	93.5%	95.8%	97.7%	94.6% (3.1ポイント減)										

業務運営の改善及び効率化に関する事項
2 効率的な業務運営の実現

中期目標
2 効率的な業務運営の実現
県立病院機構が有する人的、物的資源の有効活用や業務の見直しを行い、効率的な業務運営の実現を図ること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考
2 効率的な業務運営の実現 委託業務の適正化の検討や職員のプロパー化等による簡素で効率的な運営体制を構築し、全職員が一丸となって、医療サービスの向上と経営改善に取り組む。	2 効率的な業務運営の実現 ・ 適正な外部委託を継続するため、業務内容の課題発見や改善を随時行うよう努める。 ・ 医療ニーズの多様化・高度化、患者動向などを踏まえ、必要に応じて職員を採用するとともに、法人内における弾力的な配置を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 契約更新の際には、契約方法、契約内容の見直しを行い、委託業務の適正化に努めている。 今年度は、職員が行っていた網戸の清掃、防災ヘリ等の発着監視業務、土曜日における洗浄・滅菌管理業務及び中央手術室補助業務を外部委託することにより、業務の効率化を図っている。 年度途中に看護師、医師事務補助者等の採用を行い、必要な部門に弾力的に配置している。 	

業務運営の改善及び効率化に関する事項
3 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減

3 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減
質の高い医療を提供するため、診療報酬改定への適切な対応や料金の定期的な見直しなど、経営基盤を安定化するための収入の確保に努めるとともに、業務運営の改善及び効率化を検討する中で、費用の節減に努めること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																			
<p>3 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減</p> <p>(1) 診療報酬請求の事務の強化 診療報酬事務職員の専門研修の実施やプロパー化等により、診療報酬部門の強化を図り、診療報酬改定に迅速かつ適切に対応することができる人員体制や院内の連携体制を構築するとともに、レセプト請求の迅速化及び減点防止を徹底するなど診療報酬請求事務の強化を図る。</p> <p>(2) 料金収入の見直し 診療報酬基準以外の料金については、新規需要等を的確に捉え、随時適正な料金の設定を図る。</p> <p>(3) 未収金対策 患者負担金に係る未収金については、定期的な請求・督促をはじめ、未収金の発生を防止するとともに、回収業務の専門家の活用など、早期回収に努める。</p> <p>(4) 材料費の適正化 後発医薬品の採用を推進するとともに、診療材料の購入にあたりその費用対効果を十分に検証するなど、材料費の適正化に努める。</p>	<p>3 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減</p> <p>(1) 診療報酬請求の事務の強化 診療報酬事務職員の専門研修の実施やプロパー化等により、診療報酬部門の強化を図る。 診療報酬改定に迅速かつ適切に対応することができる人員体制や院内の連携体制を構築する。 レセプト請求の迅速化及び減点防止を徹底する。</p> <p>(2) 料金収入の見直し 診療報酬基準以外の料金について、新規需要等を的確に捉え、随時適正な料金の設定を図る。</p> <p>(3) 未収金対策 患者負担金に係る未収金については、定期的な請求・督促をはじめ、未収金の発生を防止するとともに、回収業務の専門家の活用など、早期回収に努める。</p> <p>(4) 材料費の適正化 材料の新規採用にあたり、院内の関係者で構成される院内委員会により効能・効果等の必要性及びコストを比較し、適正な選択を行う。 後発医薬品の採用、同種同等品への切替等による材料費の適正化に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬の迅速かつ適正な算定を行うため、柔軟な人員配置などにより、診療報酬請求体制の強化を図っている。 診療報酬適正化に向けたカルテチェックの専従班を医事課内に組織し、医師等に対し周知・啓発に努めている。 DPCコーディング部門の強化を図るため、直営化にあたり、2人の専門知識を有する者を採用した。 <p>診療報酬担当の状況 (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26.4</th> <th>H26.8</th> <th>H27.3</th> <th>H27.4</th> <th>H27.9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正規職員</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>VT</td> <td>—</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>MT</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>※VT(保険診療適正化タスクフォース)、MT(カルテチェック専従班)</p> <ul style="list-style-type: none"> 未収患者に対する初期対応を強化するため、6月から納入通知書及び督促状を早期に送付している。また、入院申込時に未収金がある患者に対しては、面談により支払い方法等の確認を実施するとともに、発生から3ヵ月経過時の督促にもかかわらず、納付のない者へは連帯保証人への請求も開始するなど、徴収方法の強化を図っている。 発生から1年以上の債権については、弁護士事務所に回収を委託している。 <p>未収患者への請求状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5月以前</th> <th>6月以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納入通知書</td> <td>1か月以内</td> <td>半月以内</td> </tr> <tr> <td>督促状 1回</td> <td>6か月</td> <td>3か月</td> </tr> <tr> <td>督促状 2回</td> <td>9か月</td> <td>6か月</td> </tr> <tr> <td>督促状 3回</td> <td>11か月</td> <td>11か月</td> </tr> </tbody> </table> <p>弁護士への未収金回収委託の状況 (単位:万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>85</td> <td>2,377</td> <td>2,390</td> <td>1,320</td> <td>951 (28.0%減)</td> </tr> <tr> <td>委託債権</td> <td>31,302</td> <td>24,762</td> <td>28,450</td> <td>26,519</td> <td>31,061 (17.1%増)</td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td>0.3%</td> <td>9.6%</td> <td>8.4%</td> <td>5.0%</td> <td>3.1% (1.9ポイント減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>北病院</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収金額</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>54</td> <td>—</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>委託債権</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,429</td> <td>—</td> <td>1,486</td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.8%</td> <td>—</td> <td>3.3%</td> </tr> </tbody> </table>		H26.4	H26.8	H27.3	H27.4	H27.9	正規職員	6	6	7	7	7	臨時職員	8	5	6	7	12	VT	—	6	6	4	0	MT	—	—	—	—	2	合計	14	17	19	18	21		5月以前	6月以降	納入通知書	1か月以内	半月以内	督促状 1回	6か月	3か月	督促状 2回	9か月	6か月	督促状 3回	11か月	11か月		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	中央病院	85	2,377	2,390	1,320	951 (28.0%減)	委託債権	31,302	24,762	28,450	26,519	31,061 (17.1%増)	回収率	0.3%	9.6%	8.4%	5.0%	3.1% (1.9ポイント減)		H24	H25	H26	H26上期	H27上期	回収金額	—	—	54	—	49	委託債権	—	—	1,429	—	1,486	回収率	—	—	3.8%	—	3.3%	
	H26.4	H26.8	H27.3	H27.4	H27.9																																																																																																	
正規職員	6	6	7	7	7																																																																																																	
臨時職員	8	5	6	7	12																																																																																																	
VT	—	6	6	4	0																																																																																																	
MT	—	—	—	—	2																																																																																																	
合計	14	17	19	18	21																																																																																																	
	5月以前	6月以降																																																																																																				
納入通知書	1か月以内	半月以内																																																																																																				
督促状 1回	6か月	3か月																																																																																																				
督促状 2回	9か月	6か月																																																																																																				
督促状 3回	11か月	11か月																																																																																																				
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																	
中央病院	85	2,377	2,390	1,320	951 (28.0%減)																																																																																																	
委託債権	31,302	24,762	28,450	26,519	31,061 (17.1%増)																																																																																																	
回収率	0.3%	9.6%	8.4%	5.0%	3.1% (1.9ポイント減)																																																																																																	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																																																																																																	
回収金額	—	—	54	—	49																																																																																																	
委託債権	—	—	1,429	—	1,486																																																																																																	
回収率	—	—	3.8%	—	3.3%																																																																																																	

材料を新規採用する際には、委員会において、必要性や費用対効果を競合品等と比較検討した上で決定している。

材料の新規採用の状況 (単位: 件)

	H24	H25	H26	H26上期	H27上期	
診療材料						
申請	222	168	216	113	116	(2.7%増)
採用	206	164	185	98	89	(9.2%減)
薬品						
申請	82	65	102	48	49	(2.1%増)
採用	61	51	88	46	41	(10.9%減)

※ジェネリック除く

診療材料については、主要材料のベンチマークにより、購入価格の現状を分析している。この結果をもとに設定した価格の目標値等を病院会議(11月循環器系、12月整形外科)で示し、医師、事務職員等が一体となって病院全体で、購入費の削減に取り組んでいる。

薬品については、ベンチマークや自治体病院の全国平均値引率等を参考に粘り強く価格交渉を行った結果、上期の値引率は、自治体病院の平均を0.4ポイント上回る14.8%を確保した。

薬品値引率の状況

	H24	H25	H26	H26上期	H27上期	
当院	12.6%	14.0%	14.5%	12.8%	14.8%	(2.0ポイント増)
自治体病院平均	11.6%	12.5%	13.9%	13.1%	14.4%	(1.3ポイント増)

後発医薬品の使用状況については、DPCの評価項目である後発医薬品指数(26年10月~27年9月)の評価上限となる60%を上回る62.1%となった。

※ 後発医薬品指数とは、DPCにおける後発医薬品の使用割合に対する評価

後発医薬品の状況 (単位: 品目)

	H24	H25	H26	H26上期	H27上期	
増加数	16	4	72	66	51	(22.7%減)
後発医薬品数	162	166	238	232	289	(24.6%増)
後発医薬品指数	26.6%	30.3%	48.7%	36.8%	63.8%	(27.0ポイント増)

* 準先発薬(昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品)を含む。

医薬品及び後発品購入推移 (単位: 億円)

	H24	H25	H26	H26.12	H27.12	
医薬品購入額	25	26	28	18	23	(27.8%増)
後発品購入額	1.6	1.8	2	1.5	2.4	(60.0%増)
後発品購入割合	6.58%	6.80%	7.11%	7.32%	8.05%	(0.73ポイント増)

※ソバルディ・ハーボニー除く

業務運営の改善及び効率化に関する事項

4 事務部門の専門性の向上

中期目標

4 事務部門の専門性の向上

県立病院機構が行う業務に必要な法令、会計、診療報酬体系等に精通した事務職員を育成し、事務部門の専門性を向上させることにより、県立病院機構の運営が円滑に行われるよう努めること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																		
<p>4 事務部門の専門性の向上 医療事務に精通したプロパー職員の採用や事務職員に必要な知識の習得のための研修の実施など、県立病院機構が行う業務に必要な法令、会計、診療報酬体系等に精通した事務職員の育成に努める。</p>	<p>4 事務部門の専門性の向上 医療事務に精通したプロパー職員の採用や事務職員に必要な知識の習得のための研修の実施など、県立病院機構が行う業務に必要な法令、会計、診療報酬体系等に精通した事務職員の育成に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の病院経営管理部門の職員を計画的に育成するため、平成27年度においても病院機構事務職員採用試験を実施し、平成28年度に事務職1人、情報職2人、電気職1人の計3人を採用することとした。なお、事務職については、2次募集を実施し、3人の追加募集を行う予定となっている。 診療報酬請求事務を強化するため、診療報酬請求事務・診療情報管理の職務経験を有する者を対象とした採用試験を平成26年度に実施し、平成27年3月に1人、4月に1人の計2人を採用した。 <p>平成27年度は事務職員1人のプロパー化を行った。</p> <p>事務職員の採用状況 (単位:人)</p> <table border="1" data-bbox="1160 683 1682 767"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務職員採用数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>(うちプロパー化)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28は、1次募集の合格者数。2次募集で事務職員3名を採用予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月の新規採用職員研修において、診療報酬等に係る研修を実施した。 また、機構職員のプロパー職員として必要な知識習得に係る研修については、研修計画策定に向けて検討している。 各病院の担当者が抱える疑問や課題について協議、研究、助言し合い、病院間の連携や職員個人の資質向上につなげるため、国中の5病院で調度担当職員研究懇談会を立ち上げた。 (参加病院) 独立行政法人国立病院機構 甲府病院 国立大学法人 山梨大学医学部附属病院 甲府市立甲府病院 独立行政法人地域医療機能推進機構 山梨病院 (第1回懇談会) 日時：平成27年8月12日 場所：県立中央病院 内容：診療材料、医薬品や検査試薬における調達の問題、課題、懇談会の運営方針等 		H24	H25	H26	H27	H28	事務職員採用数	2	3	9	3	4	(うちプロパー化)	2	2	2	2	1	
	H24	H25	H26	H27	H28																
事務職員採用数	2	3	9	3	4																
(うちプロパー化)	2	2	2	2	1																

業務運営の改善及び効率化に関する事項

5 職員の経営参画意識の向上

中期目標

5 職員の経営参画意識の向上

職員が、定款に定められた目的、中期目標、中期計画等に掲げる取り組みを共有し、責任感や使命感を持って病院経営に積極的に参画するとともに、職員が協力し、業務改善を推進する体制を構築すること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																								
<p>5 職員の経営参画意識の向上</p> <p>(1) 経営関係情報等の周知 医療及び病院経営に関する情報を分析し、その分析結果をわかりやすく職員に周知し、職員の経営参画意識を高める。</p> <p>(2) 取組の共有化 中期計画等に掲げる取組について、病院全体で共通認識をしたうえ、その取組状況の共有を図る。</p> <p>(3) 職員提案の奨励 職員の病院経営に対する参画意識や目標達成に向けた意欲を高めるため、職員提案を奨励し、提案された内容について、真摯に検討をしていく。</p>	<p>5 職員の経営参画意識の向上</p> <p>(1) 経営関係情報等の周知 医療及び病院経営に関する情報を分析し、その分析結果をわかりやすく職員に周知し、職員の経営参画意識を高める。</p> <p>(2) 取組の共有化 中期計画等に掲げる取組について、病院全体で共通認識をしたうえ、その取組状況の共有を図る。</p> <p>(3) 職員提案の奨励 職員の病院経営に対する参画意識や目標達成に向けた意欲を高めるため、職員提案を奨励し、提案された内容について、真摯に検討をしていく。</p>	<p>中央病院の「病院会議」、北病院の「院内連絡会議」において、病院全体の情報交換や意見交換、共通認識の醸成を行い、各科の入院、外来の稼働額を前年同期と比較図示化し、前年同月の稼働減額の科については、その要因を探り、対策を立てることにより、職員の経営参画意識を高めている。</p> <p>また、この両病院の会議で、中期計画等について説明し、共通認識を持って、日々の業務に取り組んでいる。</p> <p>職員が病院経営について自由に提案する職員提案の募集を行った。平成26年度からは、プロジェクト“KAIZEN”とプロジェクト“坂の上の雲”の2部門で募集を行っている。</p> <table border="1" data-bbox="1160 662 1646 750"> <thead> <tr> <th colspan="2">職員提案の状況</th> <th colspan="4">(単位:件)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提案数</td> <td>30</td> <td>18</td> <td>86</td> <td>28</td> <td>(67.4%減)</td> </tr> <tr> <td>実現数</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	職員提案の状況		(単位:件)					H24	H25	H26	H27		提案数	30	18	86	28	(67.4%減)	実現数	2	0	1	-		
職員提案の状況		(単位:件)																									
	H24	H25	H26	H27																							
提案数	30	18	86	28	(67.4%減)																						
実現数	2	0	1	-																							

業務運営の改善及び効率化に関する事項

6 職場環境の整備

中期目標
6 職場環境の整備

医療従事者の配置及び勤務状況を把握するとともに、多様な勤務形態の検討を行い、必要な措置を講じるとともに、医療従事者が安心して働くことが出来るよう、仕事と生活の調和の取れた職場環境を整備すること。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																					
<p>6 職場環境の整備</p> <p>(1) 働きやすい職場環境の整備 各現場における医療従事者の配置及び勤務状況を把握するとともに、医療従事者が安心して働くことができるよう、仕事と生活の調和の取れた職場環境の整備に努める。</p> <p>(2) 資格取得を含む研修の充実 病院職員の職務能力の高度・専門化を図るため、資格取得を含む研修を充実する。</p> <p>(3) 公平で客観的な人事評価システムの導入 職員の業績や能力を、給与に反映させるとともに、職員の人材育成及び人事管理に活用するための簡素で公平な人事評価制度を構築する。</p>	<p>6 職場環境の整備</p> <p>(1) 働きやすい職場環境の整備 働きやすい職場環境の実現に向け、各現場における職員の感想や意見をより的確に把握するため、職員満足度調査を実施する。 また、仕事と生活の調和の取れた職場環境の実現のため、病児・病後児保育の開設に向けた検討を進める。</p> <p>(2) 資格取得を含む研修の充実 病院職員の職務能力の高度・専門化を図るため、資格取得を含む研修を充実する。</p> <p>(3) 公平で客観的な人事評価システムの導入 職員の業績や能力を、給与に反映させるとともに、職員の人材育成及び人事管理に活用するための簡素で公平な人事評価制度を構築する。</p>	<p>平成27年9月に職員満足度調査を実施し、病院機構全職員1,210人の約7割から回答があった。4分野60項目で5段階評価を行った結果、平均の評価点は3.79であり、26年度と同様であった。</p> <p>職員満足度調査の状況</p> <table border="1" data-bbox="1160 502 1742 582"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回答率</td> <td>59.7%</td> <td>78.7%</td> <td>79.1%</td> <td>75.7%</td> <td>72.8%</td> <td>(2.9ポイント減)</td> </tr> <tr> <td>評価点(平均)</td> <td>3.62</td> <td>3.77</td> <td>3.79</td> <td>3.79</td> <td>3.79</td> <td>(増減なし)</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度から、医療の質の維持・向上を図るため、医師、看護師、医療従事者等を対象に研修の一元化を目的とした、教育研修センターを設置している。</p> <p>人事評価制度については、地方公務員法が改正され、平成28年3月までに人事評価制度の導入を求められていることから、新たな人事評価制度システムの構築に向けて、引き続き検討している。</p>		H23	H24	H25	H26	H27		回答率	59.7%	78.7%	79.1%	75.7%	72.8%	(2.9ポイント減)	評価点(平均)	3.62	3.77	3.79	3.79	3.79	(増減なし)	
	H23	H24	H25	H26	H27																			
回答率	59.7%	78.7%	79.1%	75.7%	72.8%	(2.9ポイント減)																		
評価点(平均)	3.62	3.77	3.79	3.79	3.79	(増減なし)																		

中期目標の各期間における経常利益については、安定的な水準を維持し、経営基盤の安定化に努めること。

中期計画	年度計画																																																																																																																				
<p>第4 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画</p> <p>「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」を着実に実施することにより、経営基盤の安定化を図り、中期目標期間内の累計の経常収支を黒字とする。</p> <p>1 予算（平成27年度～平成31年度）</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業収益</td> <td>111,461</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>92,999</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>17,154</td> </tr> <tr> <td> その他営業収益</td> <td>1,308</td> </tr> <tr> <td> 営業外収益</td> <td>2,081</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>1,171</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>910</td> </tr> <tr> <td> 資本収入</td> <td>5,576</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 長期借入金</td> <td>5,576</td> </tr> <tr> <td> その他資本収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> その他の収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>119,118</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業費用</td> <td>95,713</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>94,870</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>45,352</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>31,144</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>17,838</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>536</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>843</td> </tr> <tr> <td> 営業外費用</td> <td>1,701</td> </tr> <tr> <td> 資本支出</td> <td>23,879</td> </tr> <tr> <td> 建設改良費</td> <td>9,809</td> </tr> <tr> <td> 償還金</td> <td>14,070</td> </tr> <tr> <td> その他の支出</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>121,293</td> </tr> </tbody> </table> <p>【人件費の見積り】 期間中総額46,015百万円を支出する。 なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。</p> <p>【運営費負担金のルール】 救急医療等の政策医療経費については、地方独立行政法人法第85条第1項の規定により算定された額とする。 長期借入金等元利償還金に充当される運営費負担金は、経常費助成のための運営費負担金とする。</p>	区分	金額	収入		営業収益	111,461	医業収益	92,999	運営費負担金	17,154	その他営業収益	1,308	営業外収益	2,081	運営費負担金	1,171	その他営業外収益	910	資本収入	5,576	運営費負担金	0	長期借入金	5,576	その他資本収入	0	その他の収入	0	計	119,118	支出		営業費用	95,713	医業費用	94,870	給与費	45,352	材料費	31,144	経費	17,838	研究研修費	536	一般管理費	843	営業外費用	1,701	資本支出	23,879	建設改良費	9,809	償還金	14,070	その他の支出	0	計	121,293	<p>第3 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画</p> <p>1 予算（平成27年度）</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業収益</td> <td>22,436</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>18,656</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>3,512</td> </tr> <tr> <td> その他営業収益</td> <td>268</td> </tr> <tr> <td> 営業外収益</td> <td>469</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>268</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>201</td> </tr> <tr> <td> 資本収入</td> <td>1,690</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 長期借入金</td> <td>1,690</td> </tr> <tr> <td> その他資本収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> その他の収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,595</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業費用</td> <td>19,277</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>19,153</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>9,308</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>6,069</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>3,661</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td> 営業外費用</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td> 資本支出</td> <td>5,905</td> </tr> <tr> <td> 建設改良費</td> <td>3,050</td> </tr> <tr> <td> 償還金</td> <td>2,855</td> </tr> <tr> <td> その他の支出</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,570</td> </tr> </tbody> </table> <p>【人件費の見積り】 期間中総額9,394百万円を支出する。 なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。</p> <p>【運営費負担金のルール】 救急医療等の政策医療経費については、地方独立行政法人法第85条第1項の規定により算定された額とする。 長期借入金等元利償還金に充当される運営費負担金は、経常費助成のための運営費負担金とする。</p>	区分	金額	収入		営業収益	22,436	医業収益	18,656	運営費負担金	3,512	その他営業収益	268	営業外収益	469	運営費負担金	268	その他営業外収益	201	資本収入	1,690	運営費負担金	0	長期借入金	1,690	その他資本収入	0	その他の収入	0	計	24,595	支出		営業費用	19,277	医業費用	19,153	給与費	9,308	材料費	6,069	経費	3,661	研究研修費	115	一般管理費	124	営業外費用	388	資本支出	5,905	建設改良費	3,050	償還金	2,855	その他の支出	0	計	25,570
区分	金額																																																																																																																				
収入																																																																																																																					
営業収益	111,461																																																																																																																				
医業収益	92,999																																																																																																																				
運営費負担金	17,154																																																																																																																				
その他営業収益	1,308																																																																																																																				
営業外収益	2,081																																																																																																																				
運営費負担金	1,171																																																																																																																				
その他営業外収益	910																																																																																																																				
資本収入	5,576																																																																																																																				
運営費負担金	0																																																																																																																				
長期借入金	5,576																																																																																																																				
その他資本収入	0																																																																																																																				
その他の収入	0																																																																																																																				
計	119,118																																																																																																																				
支出																																																																																																																					
営業費用	95,713																																																																																																																				
医業費用	94,870																																																																																																																				
給与費	45,352																																																																																																																				
材料費	31,144																																																																																																																				
経費	17,838																																																																																																																				
研究研修費	536																																																																																																																				
一般管理費	843																																																																																																																				
営業外費用	1,701																																																																																																																				
資本支出	23,879																																																																																																																				
建設改良費	9,809																																																																																																																				
償還金	14,070																																																																																																																				
その他の支出	0																																																																																																																				
計	121,293																																																																																																																				
区分	金額																																																																																																																				
収入																																																																																																																					
営業収益	22,436																																																																																																																				
医業収益	18,656																																																																																																																				
運営費負担金	3,512																																																																																																																				
その他営業収益	268																																																																																																																				
営業外収益	469																																																																																																																				
運営費負担金	268																																																																																																																				
その他営業外収益	201																																																																																																																				
資本収入	1,690																																																																																																																				
運営費負担金	0																																																																																																																				
長期借入金	1,690																																																																																																																				
その他資本収入	0																																																																																																																				
その他の収入	0																																																																																																																				
計	24,595																																																																																																																				
支出																																																																																																																					
営業費用	19,277																																																																																																																				
医業費用	19,153																																																																																																																				
給与費	9,308																																																																																																																				
材料費	6,069																																																																																																																				
経費	3,661																																																																																																																				
研究研修費	115																																																																																																																				
一般管理費	124																																																																																																																				
営業外費用	388																																																																																																																				
資本支出	5,905																																																																																																																				
建設改良費	3,050																																																																																																																				
償還金	2,855																																																																																																																				
その他の支出	0																																																																																																																				
計	25,570																																																																																																																				

平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																																																																																																																																																						
<p>1 予算（平成27年9月末現在）</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <p style="text-align: right;">○年度計画との比較</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>増減額</th> <th>執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業収益</td> <td>11,551</td> <td>10,885</td> <td>51.5%</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>9,695</td> <td>8,961</td> <td>52.0%</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>1,855</td> <td>1,657</td> <td>52.8%</td> </tr> <tr> <td> その他営業収益</td> <td>1</td> <td>267</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td> 営業外収益</td> <td>60</td> <td>409</td> <td>12.8%</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>0</td> <td>268</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>60</td> <td>141</td> <td>29.9%</td> </tr> <tr> <td> 資本収入</td> <td>0</td> <td>1,690</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 長期借入金</td> <td>0</td> <td>1,690</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td> その他資本収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他の収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,611</td> <td>12,984</td> <td>47.2%</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業費用</td> <td>8,652</td> <td>10,625</td> <td>44.9%</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>8,614</td> <td>10,539</td> <td>45.0%</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>3,802</td> <td>5,506</td> <td>40.8%</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>3,570</td> <td>2,499</td> <td>58.8%</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>1,195</td> <td>2,466</td> <td>32.6%</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>47</td> <td>68</td> <td>40.9%</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>38</td> <td>86</td> <td>30.6%</td> </tr> <tr> <td> 営業外費用</td> <td>172</td> <td>216</td> <td>44.3%</td> </tr> <tr> <td> 資本支出</td> <td>2,706</td> <td>3,199</td> <td>45.8%</td> </tr> <tr> <td> 建設改良費</td> <td>1,269</td> <td>1,781</td> <td>41.6%</td> </tr> <tr> <td> 償還金</td> <td>1,437</td> <td>1,418</td> <td>50.3%</td> </tr> <tr> <td> その他の支出</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,530</td> <td>14,040</td> <td>45.1%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	増減額	執行率	収入				営業収益	11,551	10,885	51.5%	医業収益	9,695	8,961	52.0%	運営費負担金	1,855	1,657	52.8%	その他営業収益	1	267	0.4%	営業外収益	60	409	12.8%	運営費負担金	0	268	0.0%	その他営業外収益	60	141	29.9%	資本収入	0	1,690	0.0%	運営費負担金	0	0		長期借入金	0	1,690	0.0%	その他資本収入	0	0		その他の収入	0	0		計	11,611	12,984	47.2%	支出		0		営業費用	8,652	10,625	44.9%	医業費用	8,614	10,539	45.0%	給与費	3,802	5,506	40.8%	材料費	3,570	2,499	58.8%	経費	1,195	2,466	32.6%	研究研修費	47	68	40.9%	一般管理費	38	86	30.6%	営業外費用	172	216	44.3%	資本支出	2,706	3,199	45.8%	建設改良費	1,269	1,781	41.6%	償還金	1,437	1,418	50.3%	その他の支出	0	0		計	11,530	14,040	45.1%	<p>OH26上期実績との比較</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金額</th> <th>増減額</th> <th>増減比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業収益</td> <td>10,687</td> <td>864</td> <td>8.1%</td> </tr> <tr> <td> 医業収益</td> <td>8,966</td> <td>729</td> <td>8.1%</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>1,716</td> <td>139</td> <td>8.1%</td> </tr> <tr> <td> その他営業収益</td> <td>5</td> <td>-4</td> <td>-80.0%</td> </tr> <tr> <td> 営業外収益</td> <td>71</td> <td>-11</td> <td>-15.5%</td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他営業外収益</td> <td>71</td> <td>-11</td> <td>-15.5%</td> </tr> <tr> <td> 資本収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 運営費負担金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 長期借入金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他資本収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他の収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,758</td> <td>853</td> <td>7.9%</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 営業費用</td> <td>7,817</td> <td>835</td> <td>10.7%</td> </tr> <tr> <td> 医業費用</td> <td>7,790</td> <td>824</td> <td>10.6%</td> </tr> <tr> <td> 給与費</td> <td>3,648</td> <td>154</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td> 材料費</td> <td>2,949</td> <td>621</td> <td>21.1%</td> </tr> <tr> <td> 経費</td> <td>1,165</td> <td>30</td> <td>2.6%</td> </tr> <tr> <td> 研究研修費</td> <td>28</td> <td>19</td> <td>67.9%</td> </tr> <tr> <td> 一般管理費</td> <td>27</td> <td>11</td> <td>40.7%</td> </tr> <tr> <td> 営業外費用</td> <td>205</td> <td>-33</td> <td>-16.1%</td> </tr> <tr> <td> 資本支出</td> <td>1,577</td> <td>1,129</td> <td>71.6%</td> </tr> <tr> <td> 建設改良費</td> <td>436</td> <td>833</td> <td>191.1%</td> </tr> <tr> <td> 償還金</td> <td>1,141</td> <td>296</td> <td>25.9%</td> </tr> <tr> <td> その他の支出</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,599</td> <td>1,931</td> <td>20.1%</td> </tr> </tbody> </table>	金額	増減額	増減比	収入			営業収益	10,687	864	8.1%	医業収益	8,966	729	8.1%	運営費負担金	1,716	139	8.1%	その他営業収益	5	-4	-80.0%	営業外収益	71	-11	-15.5%	運営費負担金	0	0		その他営業外収益	71	-11	-15.5%	資本収入	0	0		運営費負担金	0	0		長期借入金	0	0		その他資本収入	0	0		その他の収入	0	0		計	10,758	853	7.9%	支出		0		営業費用	7,817	835	10.7%	医業費用	7,790	824	10.6%	給与費	3,648	154	4.2%	材料費	2,949	621	21.1%	経費	1,165	30	2.6%	研究研修費	28	19	67.9%	一般管理費	27	11	40.7%	営業外費用	205	-33	-16.1%	資本支出	1,577	1,129	71.6%	建設改良費	436	833	191.1%	償還金	1,141	296	25.9%	その他の支出	0	0		計	9,599	1,931	20.1%
区分	金額	増減額	執行率																																																																																																																																																																																																																																				
収入																																																																																																																																																																																																																																							
営業収益	11,551	10,885	51.5%																																																																																																																																																																																																																																				
医業収益	9,695	8,961	52.0%																																																																																																																																																																																																																																				
運営費負担金	1,855	1,657	52.8%																																																																																																																																																																																																																																				
その他営業収益	1	267	0.4%																																																																																																																																																																																																																																				
営業外収益	60	409	12.8%																																																																																																																																																																																																																																				
運営費負担金	0	268	0.0%																																																																																																																																																																																																																																				
その他営業外収益	60	141	29.9%																																																																																																																																																																																																																																				
資本収入	0	1,690	0.0%																																																																																																																																																																																																																																				
運営費負担金	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
長期借入金	0	1,690	0.0%																																																																																																																																																																																																																																				
その他資本収入	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
その他の収入	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
計	11,611	12,984	47.2%																																																																																																																																																																																																																																				
支出		0																																																																																																																																																																																																																																					
営業費用	8,652	10,625	44.9%																																																																																																																																																																																																																																				
医業費用	8,614	10,539	45.0%																																																																																																																																																																																																																																				
給与費	3,802	5,506	40.8%																																																																																																																																																																																																																																				
材料費	3,570	2,499	58.8%																																																																																																																																																																																																																																				
経費	1,195	2,466	32.6%																																																																																																																																																																																																																																				
研究研修費	47	68	40.9%																																																																																																																																																																																																																																				
一般管理費	38	86	30.6%																																																																																																																																																																																																																																				
営業外費用	172	216	44.3%																																																																																																																																																																																																																																				
資本支出	2,706	3,199	45.8%																																																																																																																																																																																																																																				
建設改良費	1,269	1,781	41.6%																																																																																																																																																																																																																																				
償還金	1,437	1,418	50.3%																																																																																																																																																																																																																																				
その他の支出	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
計	11,530	14,040	45.1%																																																																																																																																																																																																																																				
金額	増減額	増減比																																																																																																																																																																																																																																					
収入																																																																																																																																																																																																																																							
営業収益	10,687	864	8.1%																																																																																																																																																																																																																																				
医業収益	8,966	729	8.1%																																																																																																																																																																																																																																				
運営費負担金	1,716	139	8.1%																																																																																																																																																																																																																																				
その他営業収益	5	-4	-80.0%																																																																																																																																																																																																																																				
営業外収益	71	-11	-15.5%																																																																																																																																																																																																																																				
運営費負担金	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
その他営業外収益	71	-11	-15.5%																																																																																																																																																																																																																																				
資本収入	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
運営費負担金	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
長期借入金	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
その他資本収入	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
その他の収入	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
計	10,758	853	7.9%																																																																																																																																																																																																																																				
支出		0																																																																																																																																																																																																																																					
営業費用	7,817	835	10.7%																																																																																																																																																																																																																																				
医業費用	7,790	824	10.6%																																																																																																																																																																																																																																				
給与費	3,648	154	4.2%																																																																																																																																																																																																																																				
材料費	2,949	621	21.1%																																																																																																																																																																																																																																				
経費	1,165	30	2.6%																																																																																																																																																																																																																																				
研究研修費	28	19	67.9%																																																																																																																																																																																																																																				
一般管理費	27	11	40.7%																																																																																																																																																																																																																																				
営業外費用	205	-33	-16.1%																																																																																																																																																																																																																																				
資本支出	1,577	1,129	71.6%																																																																																																																																																																																																																																				
建設改良費	436	833	191.1%																																																																																																																																																																																																																																				
償還金	1,141	296	25.9%																																																																																																																																																																																																																																				
その他の支出	0	0																																																																																																																																																																																																																																					
計	9,599	1,931	20.1%																																																																																																																																																																																																																																				

中期計画

2 収支計画（平成27年度～平成31年度）

(単位:百万円)

区 分	金 額
収入の部	113,851
営業収益	111,835
医業収益	92,827
運営費負担金収益	17,154
資産見返負債戻入	546
その他営業収益	1,308
営業外収益	2,016
運営費負担金収益	1,171
その他営業外収益	845
臨時利益	0
支出の部	110,406
営業費用	104,168
医業費用	103,343
給与費	45,320
材料費	28,362
経費	16,417
減価償却費	12,752
研究研修費	492
一般管理費	825
営業外費用	5,988
臨時損失	250
純利益	3,445
目的積立金取崩額	0
総利益	3,445

年度計画

2 収支計画（平成27年度）

(単位:百万円)

区 分	金 額
収入の部	22,978
営業収益	22,529
医業収益	18,606
運営費負担金収益	3,512
資産見返負債戻入	143
その他営業収益	268
営業外収益	449
運営費負担金収益	268
その他営業外収益	181
臨時利益	0
支出の部	22,316
営業費用	21,096
医業費用	20,977
給与費	9,296
材料費	5,526
経費	3,188
減価償却費	2,866
研究研修費	101
一般管理費	119
営業外費用	1,110
臨時損失	110
純利益	662
目的積立金取崩額	0
総利益	662

平成27年度上半期 業務実施状況

備 考

2 収支計画（平成27年9月末現在）

(単位:百万円)

区 分	金 額
収入の部	11,611
営業収益	11,551
医業収益	9,695
運営費負担金収益	1,855
資産見返負債戻入	0
その他営業収益	1
営業外収益	60
運営費負担金収益	0
その他営業外収益	60
臨時利益	0
支出の部	8,830
営業費用	8,658
医業費用	8,620
給与費	3,802
材料費	3,576
経費	1,195
減価償却費	0
研究研修費	47
一般管理費	38
営業外費用	172
臨時損失	0
純利益	2,781
目的積立金取崩額	0
総利益	2,781

・ 非課税収入が多く、消費税額を正確に計算できないため、税込みで整理している。

・ 資産見返負債戻入などの非現金収入及び減価償却費などの非現金支出は、決算整理時に計上するため、9月末では見込んでいない。このため、9月末における利益（純利益、総利益）が計画に比べ大きくになっている。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																																																																																																																																												
<p>3 資金計画 (平成27年度～平成31年度) (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>132,761</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>113,543</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>92,999</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>18,325</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>2,219</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>5,576</td></tr> <tr><td>長期借入金による収入</td><td>5,576</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>前期中期目標期間からの繰越金</td><td>13,642</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>132,761</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>97,415</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>46,015</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>31,144</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>20,256</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>9,809</td></tr> <tr><td>固定資産の取得による支出</td><td>9,809</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>14,070</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>5,929</td></tr> <tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>8,141</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>次期中期目標期間への繰越金</td><td>11,467</td></tr> </tbody> </table> <p>短期借入金の限度額 1 限度額 1,000百万円 2 想定される短期借入金の発生理由 運営費負担金の交付時期の遅れ等による一時的な資金不足への対応</p> <p>剰余金の使途 決算において剰余金を生じた場合は、将来の病院施設や医療機器の整備費用等に充てる。</p>	区分	金額	資金収入	132,761	業務活動による収入	113,543	診療業務による収入	92,999	運営費負担金による収入	18,325	その他の業務活動による収入	2,219	投資活動による収入	0	運営費負担金による収入	0	その他の投資活動による収入	0	財務活動による収入	5,576	長期借入金による収入	5,576	その他の財務活動による収入	0	前期中期目標期間からの繰越金	13,642	資金支出	132,761	業務活動による支出	97,415	給与費支出	46,015	材料費支出	31,144	その他の業務活動による支出	20,256	投資活動による支出	9,809	固定資産の取得による支出	9,809	その他の投資活動による支出	0	財務活動による支出	14,070	長期借入金の返済による支出	5,929	移行前地方債償還債務の償還による支出	8,141	その他の財務活動による支出	0	次期中期目標期間への繰越金	11,467	<p>3 資金計画 (平成27年度) (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>38,237</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>22,905</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>18,655</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>3,780</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>470</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>1,690</td></tr> <tr><td>長期借入金による収入</td><td>1,690</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>前事業年度からの繰越金</td><td>13,642</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>38,237</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>19,664</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>9,394</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>6,069</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>4,201</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>3,004</td></tr> <tr><td>固定資産の取得による支出</td><td>3,004</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>2,901</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>1,261</td></tr> <tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>1,594</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>46</td></tr> <tr><td>翌事業年度への繰越金</td><td>12,668</td></tr> </tbody> </table> <p>短期借入金の限度額 1 限度額 1,000百万円 2 想定される短期借入金の発生理由 運営費負担金の交付時期の遅れ等による一時的な資金不足への対応</p> <p>剰余金の使途 決算において剰余金を生じた場合は、将来の病院施設や医療機器の整備費用等に充てる。</p>	区分	金額	資金収入	38,237	業務活動による収入	22,905	診療業務による収入	18,655	運営費負担金による収入	3,780	その他の業務活動による収入	470	投資活動による収入	0	運営費負担金による収入	0	その他の投資活動による収入	0	財務活動による収入	1,690	長期借入金による収入	1,690	その他の財務活動による収入	0	前事業年度からの繰越金	13,642	資金支出	38,237	業務活動による支出	19,664	給与費支出	9,394	材料費支出	6,069	その他の業務活動による支出	4,201	投資活動による支出	3,004	固定資産の取得による支出	3,004	その他の投資活動による支出	0	財務活動による支出	2,901	長期借入金の返済による支出	1,261	移行前地方債償還債務の償還による支出	1,594	その他の財務活動による支出	46	翌事業年度への繰越金	12,668	<p>3 資金計画 (平成27年9月現在) (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>25,468</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>11,826</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>9,611</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>1,855</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>360</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>長期借入金による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>前事業年度からの繰越金</td><td>13,642</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>25,468</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>10,006</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>4,933</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>3,284</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>1,789</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>1,349</td></tr> <tr><td>固定資産の取得による支出</td><td>1,344</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>5</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>1,460</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>631</td></tr> <tr><td>移行前地方債償還債務の償還による支出</td><td>806</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>23</td></tr> <tr><td>翌事業年度への繰越金</td><td>12,653</td></tr> </tbody> </table> <p>・ 資金繰りは、順調である。 ・ 短期借入は行っていない。</p>	区分	金額	資金収入	25,468	業務活動による収入	11,826	診療業務による収入	9,611	運営費負担金による収入	1,855	その他の業務活動による収入	360	投資活動による収入	0	運営費負担金による収入	0	その他の投資活動による収入	0	財務活動による収入	0	長期借入金による収入	0	その他の財務活動による収入	0	前事業年度からの繰越金	13,642	資金支出	25,468	業務活動による支出	10,006	給与費支出	4,933	材料費支出	3,284	その他の業務活動による支出	1,789	投資活動による支出	1,349	固定資産の取得による支出	1,344	その他の投資活動による支出	5	財務活動による支出	1,460	長期借入金の返済による支出	631	移行前地方債償還債務の償還による支出	806	その他の財務活動による支出	23	翌事業年度への繰越金	12,653	
区分	金額																																																																																																																																																														
資金収入	132,761																																																																																																																																																														
業務活動による収入	113,543																																																																																																																																																														
診療業務による収入	92,999																																																																																																																																																														
運営費負担金による収入	18,325																																																																																																																																																														
その他の業務活動による収入	2,219																																																																																																																																																														
投資活動による収入	0																																																																																																																																																														
運営費負担金による収入	0																																																																																																																																																														
その他の投資活動による収入	0																																																																																																																																																														
財務活動による収入	5,576																																																																																																																																																														
長期借入金による収入	5,576																																																																																																																																																														
その他の財務活動による収入	0																																																																																																																																																														
前期中期目標期間からの繰越金	13,642																																																																																																																																																														
資金支出	132,761																																																																																																																																																														
業務活動による支出	97,415																																																																																																																																																														
給与費支出	46,015																																																																																																																																																														
材料費支出	31,144																																																																																																																																																														
その他の業務活動による支出	20,256																																																																																																																																																														
投資活動による支出	9,809																																																																																																																																																														
固定資産の取得による支出	9,809																																																																																																																																																														
その他の投資活動による支出	0																																																																																																																																																														
財務活動による支出	14,070																																																																																																																																																														
長期借入金の返済による支出	5,929																																																																																																																																																														
移行前地方債償還債務の償還による支出	8,141																																																																																																																																																														
その他の財務活動による支出	0																																																																																																																																																														
次期中期目標期間への繰越金	11,467																																																																																																																																																														
区分	金額																																																																																																																																																														
資金収入	38,237																																																																																																																																																														
業務活動による収入	22,905																																																																																																																																																														
診療業務による収入	18,655																																																																																																																																																														
運営費負担金による収入	3,780																																																																																																																																																														
その他の業務活動による収入	470																																																																																																																																																														
投資活動による収入	0																																																																																																																																																														
運営費負担金による収入	0																																																																																																																																																														
その他の投資活動による収入	0																																																																																																																																																														
財務活動による収入	1,690																																																																																																																																																														
長期借入金による収入	1,690																																																																																																																																																														
その他の財務活動による収入	0																																																																																																																																																														
前事業年度からの繰越金	13,642																																																																																																																																																														
資金支出	38,237																																																																																																																																																														
業務活動による支出	19,664																																																																																																																																																														
給与費支出	9,394																																																																																																																																																														
材料費支出	6,069																																																																																																																																																														
その他の業務活動による支出	4,201																																																																																																																																																														
投資活動による支出	3,004																																																																																																																																																														
固定資産の取得による支出	3,004																																																																																																																																																														
その他の投資活動による支出	0																																																																																																																																																														
財務活動による支出	2,901																																																																																																																																																														
長期借入金の返済による支出	1,261																																																																																																																																																														
移行前地方債償還債務の償還による支出	1,594																																																																																																																																																														
その他の財務活動による支出	46																																																																																																																																																														
翌事業年度への繰越金	12,668																																																																																																																																																														
区分	金額																																																																																																																																																														
資金収入	25,468																																																																																																																																																														
業務活動による収入	11,826																																																																																																																																																														
診療業務による収入	9,611																																																																																																																																																														
運営費負担金による収入	1,855																																																																																																																																																														
その他の業務活動による収入	360																																																																																																																																																														
投資活動による収入	0																																																																																																																																																														
運営費負担金による収入	0																																																																																																																																																														
その他の投資活動による収入	0																																																																																																																																																														
財務活動による収入	0																																																																																																																																																														
長期借入金による収入	0																																																																																																																																																														
その他の財務活動による収入	0																																																																																																																																																														
前事業年度からの繰越金	13,642																																																																																																																																																														
資金支出	25,468																																																																																																																																																														
業務活動による支出	10,006																																																																																																																																																														
給与費支出	4,933																																																																																																																																																														
材料費支出	3,284																																																																																																																																																														
その他の業務活動による支出	1,789																																																																																																																																																														
投資活動による支出	1,349																																																																																																																																																														
固定資産の取得による支出	1,344																																																																																																																																																														
その他の投資活動による支出	5																																																																																																																																																														
財務活動による支出	1,460																																																																																																																																																														
長期借入金の返済による支出	631																																																																																																																																																														
移行前地方債償還債務の償還による支出	806																																																																																																																																																														
その他の財務活動による支出	23																																																																																																																																																														
翌事業年度への繰越金	12,653																																																																																																																																																														

その他業務運営に関する重要事項

- 中期目標
- 1 保健医療行政への協力
県などが進める保健医療行政に積極的に協力すること。
 - 2 法令・社会規範の遵守
県立病院機構が、県民に信頼され、県内医療機関の模範的役割を果たしていけるよう法令や社会規範等を遵守すること。
 - 3 積極的な情報公開
運営の透明性の確保に努め、業務内容や業務運営の改善等の情報発信に積極的に取り組むこと。

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																					
<p>第9 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1 保健医療行政への協力 県などが進める保健医療行政に積極的に協力する。</p>	<p>第6 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1 保健医療行政への協力 県などが進める保健医療行政に積極的に協力する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院として、また、三次救急医療を担う救命救急センター、県内の周産期医療の中核をなす総合周産期母子医療センター、難病医療拠点病院等として県の保健医療に係る重要施策に貢献している。 ・ 北病院は、精神科救急医療体制の24時間化における精神科救急受診相談センター業務の一部を担うとともに常時対応型病院として、また、医療観察法の指定入院医療機関等として、県等の保健医療に係る重要施策に貢献している。 ・ 県が主催する各種委員会等へ職員を派遣している。 肝炎対策協議会 がん対策推進協議会 小児慢性特定疾患対策協議会 指定難病審査会 臨床研修病院等連携協議会 訪問看護推進協議会 生活習慣病検診管理指導協議会 精神医療審査会 精神科救急医療事業連絡調整委員会 等 ・ 医療法第25条に基づく、病院への立入検査業務に放射線技師を9月末日現在で対象の58病院中39日病院へ派遣している。 なお、12月末までに残りの19病院に派遣する予定となっている。 																						
<p>2 法令・社会規範の遵守 県立の病院としての公的使命を適切に果たすため、医療法をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規律の策定、倫理委員会によるチェック等を通じて、職員の行動規範と倫理を確立する。</p>	<p>2 法令・社会規範の遵守 県立の病院としての公的使命を適切に果たすため、医療法をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規律の策定、倫理委員会によるチェック等を通じて、職員の行動規範と倫理を確立する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員のコンプライアンスの向上については、病院内の研修会等で周知を徹底し、職員全員一丸となり法令、社会規範の遵守に努めている。 ・ 院内で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的、社会的観点から審査を行っている。 <p>倫理委員会の審査状況 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H26上期</th> <th>H27上期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>(33.3%減)</td> </tr> <tr> <td>北病院</td> <td>12</td> <td>30</td> <td>29</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>(42.9%増)</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H26上期	H27上期		中央病院	14	15	21	15	10	(33.3%減)	北病院	12	30	29	7	10	(42.9%増)	
	H24	H25	H26	H26上期	H27上期																			
中央病院	14	15	21	15	10	(33.3%減)																		
北病院	12	30	29	7	10	(42.9%増)																		
<p>3 積極的な情報公開 運営の透明性の確保に努め、年度計画の策定時や評価委員会の評価を受けた後などに、ホームページを活用し、業務内容や業務改善等の情報発信に積極的に取り組む。</p>	<p>3 積極的な情報公開 運営の透明性の確保に努め、年度計画の策定時や評価委員会の評価を受けた後などに、ホームページを活用し、業務内容や業務改善等の情報発信に積極的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院機構、中央病院、北病院がそれぞれホームページを開設し、評価委員会の評価、年度計画や決算状況、理事会の議事録等を公表するとともに、法人組織や診療案内、研修内容や公開講座の案内、採用情報等も掲載し、積極的な情報公開に取り組んでいる。 ・ 各診療科の活動、診療実績、その治療成績を病院のホームページに掲載している。 																						

中期計画	年度計画	平成27年度上半期 業務実施状況	備考																																
<p>4 山梨県地方独立行政法人の業務運営並びに財務及び会計に関する規則第5条で定める事項</p> <p>(1) 施設及び設備に関する計画</p> <table border="1" data-bbox="136 225 580 316"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設、医療機器等整備</td> <td>総額 9,809百万円</td> <td>国・県補助金、長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 人事に関する計画 政策医療の確実な実施や質の高い医療の提供に向け、医療従事者の確保など、適切な人事管理を行う。</p> <p>(3) 積立金の処分に関する計画 前期中期目標期間繰越積立金については、病院施設や医療機器の整備費用等に充てる。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	病院施設、医療機器等整備	総額 9,809百万円	国・県補助金、長期借入金等	<p>4 山梨県地方独立行政法人の業務運営並びに財務及び会計に関する規則第5条で定める事項</p> <p>(1) 施設及び設備に関する計画</p> <table border="1" data-bbox="629 225 1072 316"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設、医療機器等整備</td> <td>総額 3,004百万円</td> <td>国・県補助金、長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 人事に関する計画 政策医療の確実な実施や質の高い医療の提供に向け、医療従事者の確保など、適切な人事管理を行う。</p> <p>(3) 積立金の処分に関する計画 前期中期目標期間繰越積立金については、病院施設や医療機器の整備費用等に充てる。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	病院施設、医療機器等整備	総額 3,004百万円	国・県補助金、長期借入金等	<p>政策医療を着実に実施するため、必要な人員を確保できるよう採用試験を複数回実施している。</p> <p>看護師 予定回数 4回(3回実施済) 医療技術者 予定回数 3回(2回実施済)</p> <p>長期借入金、繰越積立金等を財源として、病院の施設及び設備の整備を計画している。 (平成27年度に予定している主な整備)</p> <p>中央病院</p> <table border="1" data-bbox="1227 427 1671 579"> <tbody> <tr> <td>リニアック施設の整備</td> <td>1043百万円</td> </tr> <tr> <td>器械備品の更新、整備</td> <td>648百万円</td> </tr> <tr> <td>総合診療・感染症科の整備</td> <td>179百万円</td> </tr> <tr> <td>ナースコール等の更新</td> <td>107百万円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備</td> <td>76百万円</td> </tr> <tr> <td>給湯配管等の更新</td> <td>65百万円</td> </tr> <tr> <td>空調換気設備等の更新</td> <td>65百万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>北病院</p> <table border="1" data-bbox="1227 619 1671 687"> <tbody> <tr> <td>器械備品の更新、整備</td> <td>33百万円</td> </tr> <tr> <td>駐車場整備</td> <td>17百万円</td> </tr> <tr> <td>ナースコール等の整備</td> <td>16百万円</td> </tr> </tbody> </table>	リニアック施設の整備	1043百万円	器械備品の更新、整備	648百万円	総合診療・感染症科の整備	179百万円	ナースコール等の更新	107百万円	駐車場整備	76百万円	給湯配管等の更新	65百万円	空調換気設備等の更新	65百万円	器械備品の更新、整備	33百万円	駐車場整備	17百万円	ナースコール等の整備	16百万円	
施設及び設備の内容	予定額	財源																																	
病院施設、医療機器等整備	総額 9,809百万円	国・県補助金、長期借入金等																																	
施設及び設備の内容	予定額	財源																																	
病院施設、医療機器等整備	総額 3,004百万円	国・県補助金、長期借入金等																																	
リニアック施設の整備	1043百万円																																		
器械備品の更新、整備	648百万円																																		
総合診療・感染症科の整備	179百万円																																		
ナースコール等の更新	107百万円																																		
駐車場整備	76百万円																																		
給湯配管等の更新	65百万円																																		
空調換気設備等の更新	65百万円																																		
器械備品の更新、整備	33百万円																																		
駐車場整備	17百万円																																		
ナースコール等の整備	16百万円																																		